

Yamaha News

ヤマハニュース 1993 No. 356
FEBRUARY

特集

新規購入と代替・増車この2大需要層に広く深くアプローチ!!

加速! 春商戦

ニューモデル◆春商戦パワーアップモデル群

TZR50R
SR500・400
FZR250R/DT200WR/DT125R
JOG EX/JOG POCHE-P/PW80

No.1を探せ

Y.E.S.S.スタッフ数日本一

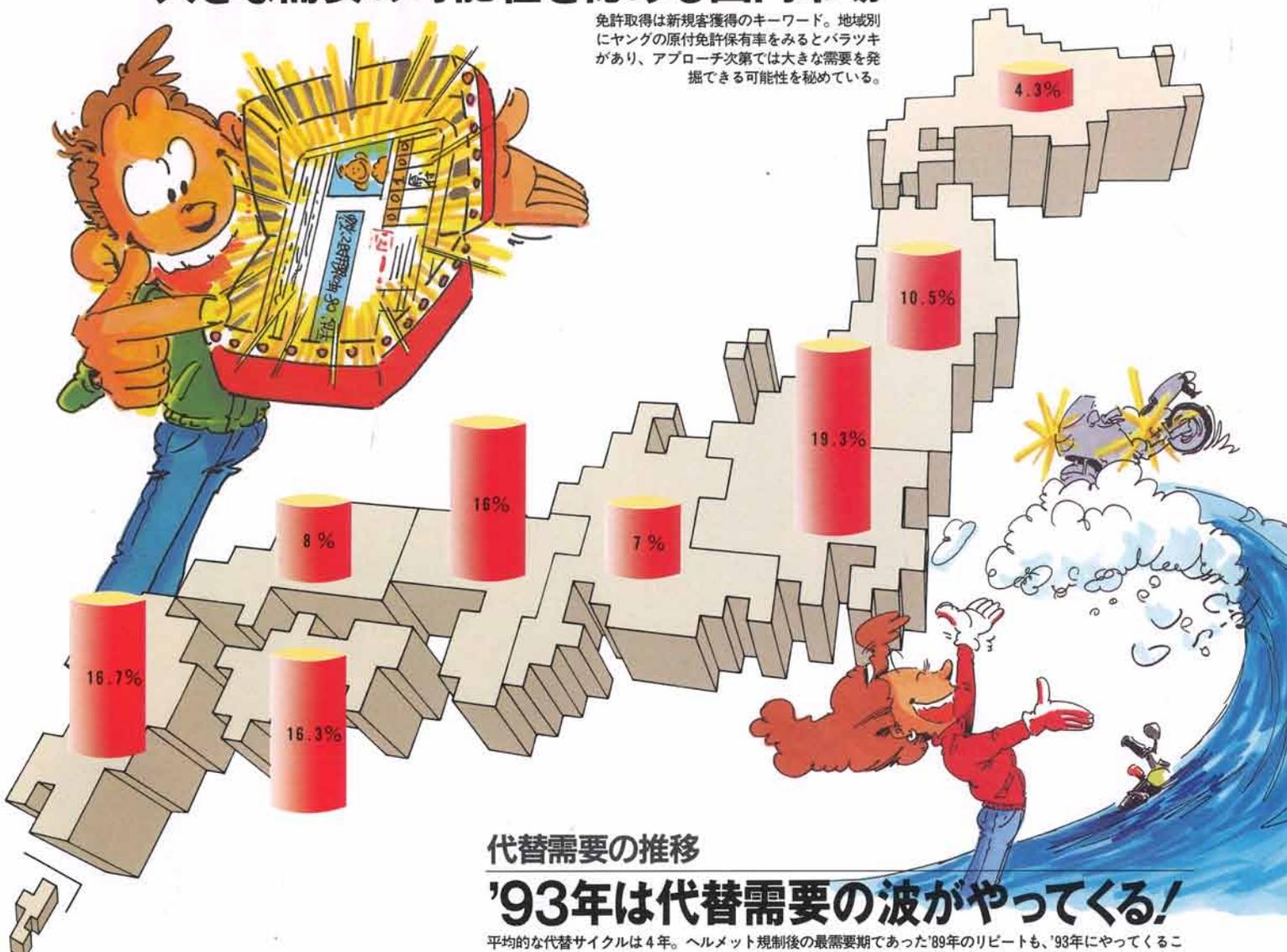


2 月号

エリア別原付免許保有率(男・女計/17歳)

大きな需要の可能性を秘める国内市场

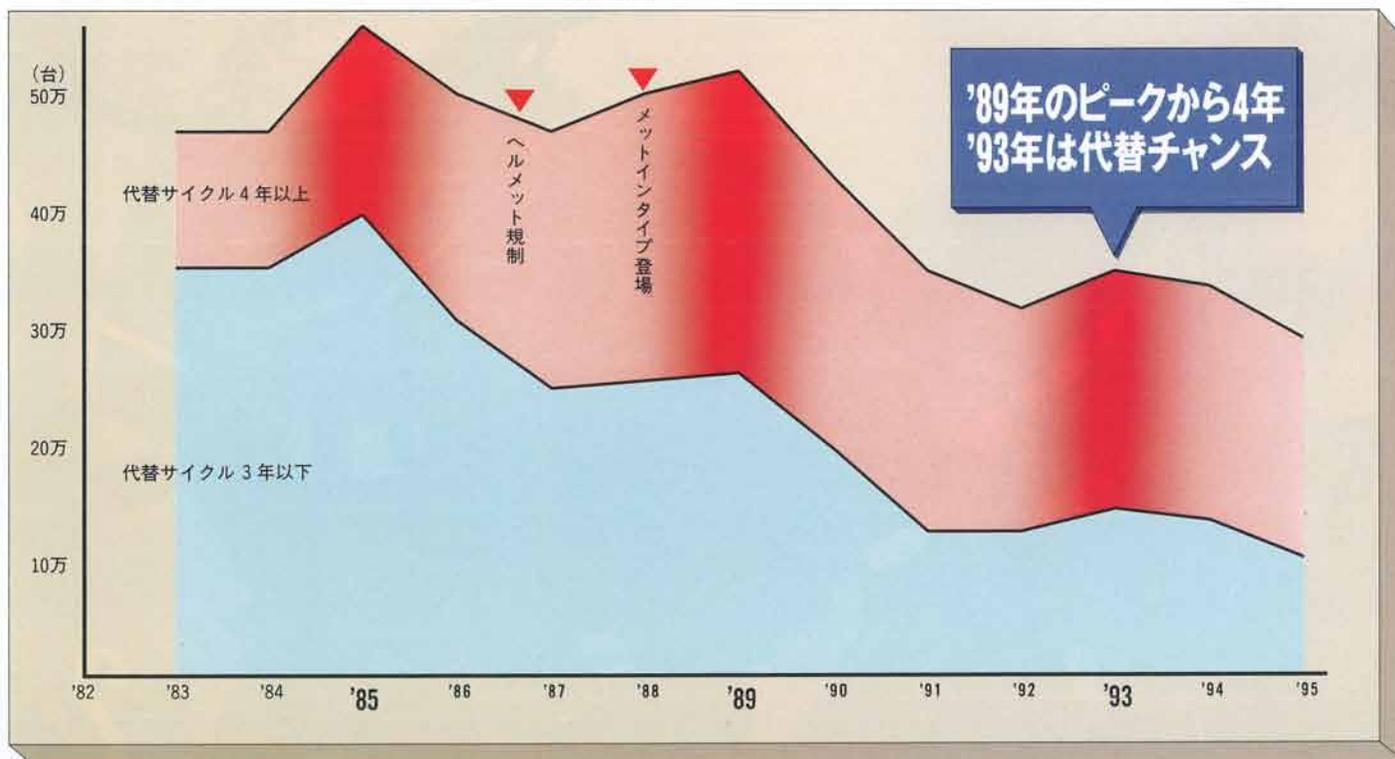
免許取得は新規客獲得のキーワード。地域別にヤングの原付免許保有率をみるとバラツキがあり、アプローチ次第では大きな需要を发掘できる可能性を秘めている。



代替需要の推移

'93年は代替需要の波がやってくる!

平均的な代替サイクルは4年。ヘルメット規制後の最需要期であった'89年のリピートも、'93年にやってくるこ
ことが分かる。



特集 ■ **加速!** 春商戦

新規購入と
代替・増車

広く深くアプローチ!! この2大需要層に

お店の真価を発揮させる春商戦に突入です。今号は新規参入層と代替・増車層の2大需要層発掘の活動に焦点を絞り、アプローチへの参考データと店頭活動リポートをおとどけます。

データ:ヤマハ調べ

'92モデル別ユーザープロフィール

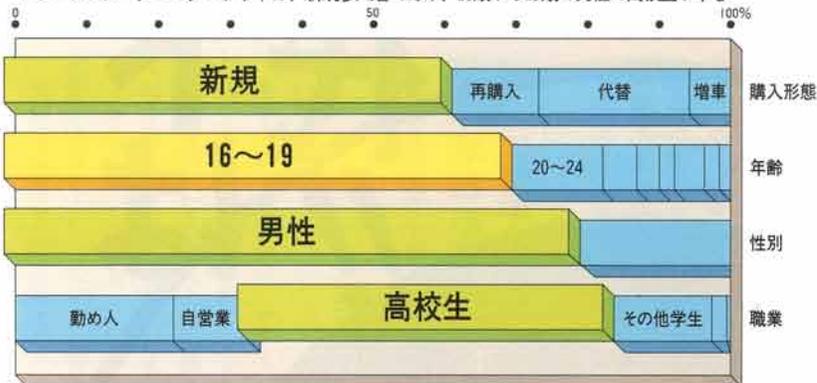
50ccスポーツは10代の新規男性! TZR50

年齢層、性別、職業ともに、免許の有無を問わずバリ10代ヤングがターゲット



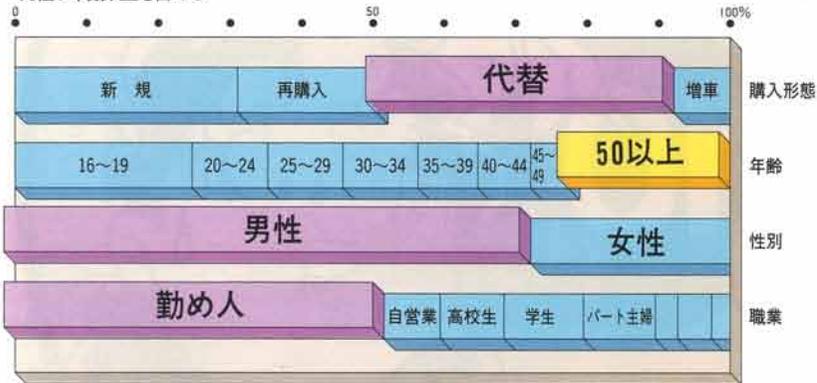
新規層中心のスポーツスクーター! JOG-Z

スポーツスクーターのターゲットは、新規参入層であり、16歳から19歳の男性で高校生が中心



代替中心層は30代以上の社会人男性! JOGスタンダード

ターゲットは性別を問わず社会人の代替層。年齢層は幅広く、高校生需要は少数。30代以上の男性が半数以上を占める



女性ユーザーへの代替訴求を! JOG POSHE

JOG POSHEの大きな特徴は専業主婦を含む女性ユーザーが多く、しかも40代以上で約8割近い需要を占めている点だ。この層への代替促進活動がポイント



ターゲットは ヤング10代!!

バイクショップR(アール) 山野和明社長

同規模の大型店が並ぶバイパス沿いに店舗を構えるバイクショップRさん。営業所との連携プレーで、他店とは一味違う新規需要アプローチを展開中。日頃の地道な広告活動との相乗効果で、新規参入層をキャッチ。例年以上の数字を目指す。



ヤマハ熊本株が用意したツール類、これに店独自の広告を加え、対象となる280名に配布した





山野社長（中央左）と町田担当セールス（中央右）との見事な二人三脚で、大きな効果が期待される。奥さまの明子さん（左）も打合せには必ず参加

バイクショップR(アール)
 熊本県熊本市石原町368-1

●オープン：昭和62年9月●立地：熊本市の中心の東を走る熊本東バイパス沿いに立地する大型併売店。交通量は非常に多い幹線道路で、多くのバイクショップがこの街道に店舗を構えている●商圏：店舗を中心にスポーツは半径20km、スクーターは10km程●客層：年齢層は高校生から50代と幅広いが、スポーツは20代の社会人、スクーターは高校・大学生が中心



▽地道な広告活動がDM展開への有効な下地作り!

DMの効果が薄くなったと言われていたが、春の最需要期の活動の中心はやはりDMとなる。いかに目を通してもらうか、そして来店に結びつけるか――。

「名前を少しでも知っている店の広告なら、チラリとでも見るでしょう。でもまったく知らない店のものなら、自分とは関係ないものになるんじゃないでしょうか」

こう話すのは『バイクショップR』さんの山野和信社長。さらに、「どうしても景気が悪いと宣伝広告費をけずりがち。最近少ないですよね、この業界の広告。でもこんな時期だからこそ、定期的に継続することが重要だと思うんです」

同店では新聞広告を毎月1回、地元で一番シェアの高い地方紙に掲載している。直接的な効果はなくても、効率は悪いという。

「でも毎月続けば、オートバイに興味がない人でも、R」という名だけは覚えてもらえると思います。DMを読んでもらえる率も、少しは高くなるでしょう」

定期点検のように接点のある対象へのDMはともかく、新規参入層のような接点のない対象へのDMは、こうした下地も重要な要素になりそうだ。

▽一味違うDMで来店率のアップを図る

新規客の発掘を意欲的に展開するヤマハ熊本本株では、オリジナルの活動として、アンケートに答えた人に対しCDをプレゼントする。オリジナルCDプレゼントも従来のルートに加えている。

「中学卒業生を対象に、オートバイに乗れる地区等を考慮してリストアップした数は約7600。年内に配達済です。アールさんの管轄となるリスト数は約280ありますが、これについては1月いっぱいまでかかりました」と話すのは、担当の町田セールス。というのも、これらのツールに加え、アール独自の広告を折り込みたいという山野社長の考えがあったからだ。

同店では他店との差別化のため、数年前からサービスの充



「昨年の春は盛り上がり欠けたから」今年こそ、と意気込む山野社長(左)。「JOGはいい商品ですからね」と自信も十分

実を図っており、昨年の春、オイル半年間無料などの特典がある「アールメンバーシップカード」を制作。問い合わせの電話が無料になるフリーダイヤルカードを新車購入者にプレゼントするなど、アフターサービスを付加価値として売り出している。「このうちだけの特色を、どうしてもDMのなかに入れたかったからです。自信があるセールスポイントだけに、アールしたいんです」

DMを開け、中身を読んでもらい、来店しただけの内容を盛り込む。営業所との連携プレーでここまでは順調。あとは受け入れ態勢。

「競合店が多いだけに、値段はもちろん、納期も大切。高校生は特に乗りたいたいと思ったらすぐ乗れる、即納できる店にははりますから」

そのために、最需要期までには売れる車種、色を店頭で数多く展示することになる。効率を上げるため、売れ筋を高校生との店頭での会話やカタログの配布状況で見極める作業も重要。本番はすぐそこ。アールさんのヤングアプローチは一気に加速する。

準備OK! サンクスフェア



YOU SHOPクボ 久保明社長

長年培ってきた点検整備による来店促進ノウハウを下地に、『サンクスフェア』で代替需要を一気に掘り起こしたい——『YOU SHOPクボ』さんの春商戦へのアイドリング、すでに完了!



YOU SHOPクボ
大阪府堺市菅堤町4-78-4(本店)
大阪府堺市日置荘原寺町443-1(美原店)
●'80年7月創業。'90年、美原店オープンにより、主な機能をこちらに移行。●立地：難波を起点とする大阪中心街への新興ベッドタウン。●商圏：住宅地内にある本店が、地元集中型なのに対し、美原店は駅への通り道にあるため、客層の拡大とともに商圏も3kmほどに広がった。●客層：学生が増加し、主婦や社会人と半々まで拡大。



2級整備士の資格を持つ社長と3級のサービスマンがひとり。技術力も確かだ



顧客管理とDM発送は純子さんの担当。VOISと顧客台帳で管理するが、そろそろコンピューターがほしいとか

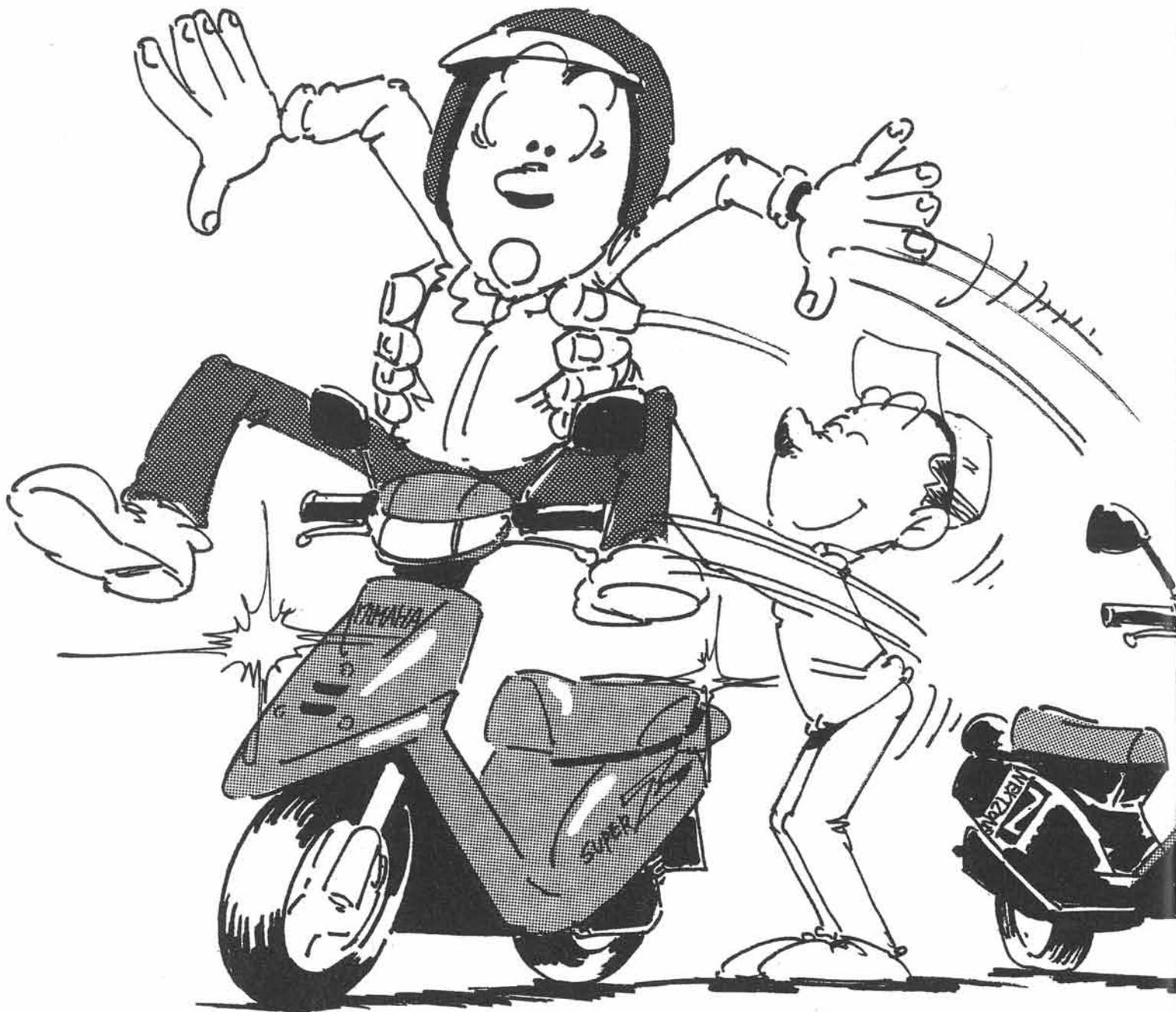
幅広く狙う新規開拓と満を持した代替促進

堺市の新興住宅地で二商売を始めて13年目を迎える『YOU SHOPクボ』さんは、2年前、本店からほど近い場所に美原店をオープンさせた。

本店は住宅地の中にあり、しかも9坪ほどと手狭なため、客層や商圏がごく限られてしまっていたが、美原店のおかげで学生をはじめとした新規需要がぐっと増加してきたと久保社長は話す。「新規客の獲得には、立地条件や店の大きさ、外観がかなり影響するでしょう。店のサービスや人間性とかは、まず来てもらわないことには話にならない。その意味で、住宅地から駅へ向かう道筋にある美原店は、今までウチを知らなかったお客さんたちを引き込むいいきっかけになりました」

本店で12年間がんばって築き上げたなじみのお客さまも徐々に美原店へ移しつつあり、近い将来、新店舗1本に絞る予定だ。現在、本店は奥さまの純子さんひとりで接客や事務処理を行なっ





ているだけ。美原店を本店として新たなスタートを切るためにも、新規客拡大と既存客の確保をきっちりしておかなければならない。

「三ナイ運動」で制限はあるものの、「50ccマガジン」や電気GR OVEのVTRを使った若者層へのアプローチは基本通りに、そして代替促進には、「サンクスフェア」と、12年間試行錯誤しながら信頼を得てきた点検整備のノウハウを柱に、春商戦への備えは着々と進行している。

● 点検を誘う来店促進は得意ワザ 「フェア」と合体で効果倍増!

「クボ」さんの特徴は、点検整備に昔から重点を置き来店促進につなげてきたこと。わずか9坪の店で販売を始めた当初、どうすればお客さまと長く付き合ひ、固定客を増やしていけるかを考えた末、定期点検を徹底し来店機会を増やすことが1番だと気づいた。

以来、初回、6ヵ月、12ヵ月、24ヵ月と欠かさず点検DMを発送し、預ったバイクは決して手を抜かずピカピカにして渡すなど、地道な作業をくり返し絶大な信頼を得ている。

「洗車はトコトンやりますね。エンジン回りからタイヤ、ホイールまで見違えるようにして渡すんです。それと、アクセル、ワイヤー類のそうじとグリスアップ。軽くスムーズに動くようにすると、新車みただって喜んでもらえるんです。

でもね、1万5000kmくらいも走ればマフラーが詰まってくるし、同時にピストン周辺やブレーキシュー、タイヤ、ワイヤー類などあちこち寿命が来る。その時が代替をすすめるひとつの目安。直せばこれくらいかかるから、買い換えたら? ってね」

さらに最近では、DMだけではあまり点検に来ない人もいるために「オイル補給無料サービス」も実施。

新車購入者に対し、1年間有効のカードをプレゼントする。オイルは消耗品だから、来店率はぐっと高くなるし、それに合わせて点検も行なう。

「おかげで、点検DMは12ヵ月以後だけですむようになったし、来店率も上がったよ」

こうした下地とノウハウがあるため、サンクスフェアの受け入れ態勢はすでに準備万端。今、対象客のリストアップやDM発送に忙しい純子さんが、次は店頭に詰めかけたお客さままで社長やサービスマンが大わらわになるのももうすぐだ。

春の仕込みは万全!! 社会人を徹底マーク

代替タイミングをつかむ '93年は勝負の年!!

『YSP仙台中央』さんが、青葉区の『YSP仙台西』さんの支店としてリフレッシュオープンしたのは3年前。それまで新規客開拓に力を注いでいた同店にも、昨年末あたりから代替のお客さまがチラチラと現れ始めた。オープン初年度のお客さまが、そろそろ代替期に差しかかっているのだ。

仙台市のほぼ中央に立地するためか、支店の方には会社員のお客さまが多い。通常4年と言われるスクーターの代替サイクルだが、こと通勤に毎日使う会社員ともなるともう少し短くなるらしい。オープンから丸3年を数える同店にとって、今年しっかりと代替層をキープできるかどうか、今後、代替中心の市場を戦うためのカギとなることは言うまでもない。言ってみれば'93年は、勝負の年なのである。

そこで小野寺店長は例年より少し早目の立ち上がりを見せた。「いつもなら商品が動き出すのは3月末から4月上旬。去年まではこのタイミングに合わせて誘店策を打ってんですが、今年は2月中にもDMの発送を済ませるつもりでいます」と小野寺店長。「うちの店では3月下旬からですけど、西(本店)の方は中旬くらいからもう動き始めるんですね。いくら仙台の春が遅いといっても、それくらいの地盤はあると思いますから……」と、本店へのライバル心もチラリとみせる。

DMと用品セールで 内と外から攻める!!

まず小野寺店長は、代替の候補となるお客さまのピックアップから始めた。初年度の購入実績はもちろん、修理・点検のリストからも代替サイクルが近づくお客さまを洗い出す。こちらの作業はすでに済ませており、あとはヤマハから届く「サンクスフェア」のツールを待って発送するばかりだ。また、社会人と学生の区分けをし、それぞれに合わせた訴求方法も考えているという。

もうひとつ、来店促進策の核として、小野寺店長が実践しているのが春の用品セールだ。用品在庫を大量に展示し、オフセールを行なっている。冬場の乗車機会が極端に減り、それに合



シーズン前の来店促進策として、用品セールを実施中。店内構成も用品に大きくスペースを割いている

春需要への準備は万全。用品セールや点検DMなどをフックとして、この季節としては例年以上にお客さまの来店は多い

YSP仙台中央 小野寺 悟店長

北国の春の常識を破る先取り誘店策が効を奏し、万全の態勢でシーズンインを待つ『YSP仙台中央』さん。練りに練ったDM作戦と店頭の話題づくりで、早くもお客さまの足は店に向いている。新規オープン3周年、充実の春はもう目の前!!



わけて来店数も減る仙台では、こうした店頭の話題づくりは欠かせない。3台限定の目玉商品として打ち出した「ヘスクーター十ヘルメット十諸経費」のバック販売も、話題性としてはかなり強い誘店力を示している。

DMを使って外からの誘店、用品セールで内からの誘店、理に適ったアプローチで春を待つ『YSP仙台中央』さん。とは言っても新規の開拓活動もより一層力を入れる予定で、大学の入学シーズンには校門で、社会人向けには投げ込みでチラシをまくことになっている。



YSP仙台中央
宮城県仙台市宮城野区五輪2-4-3

●仙台市の中央、宮城野区に位置する。青葉区のYSP仙台西とは姉妹店の関係。文京地区に立地するYSP仙台西のメインターゲットは学生だが、こちらは社会人が中心。●浅野社長が中心となって、仙台地区のエンデューロレースに力を注いでいる。



春商戦の『傾向』と『対策』

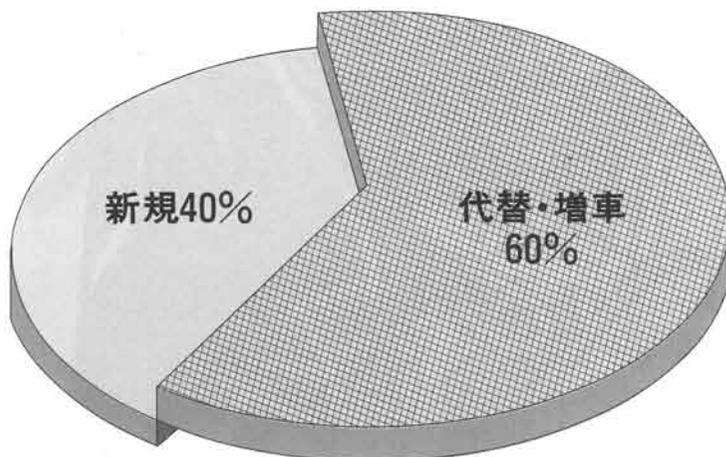
春商戦を目前にして、もう一度確認しておきたいスクーターの市場動向。厳しい条件の中にも商戦を勝ち抜くヒントが隠れています。目まぐるしく変わるマーケットの動きを正確に把握して、ぜひこの春の武器に!!

代替・増車が60%を占めるスクーター市場

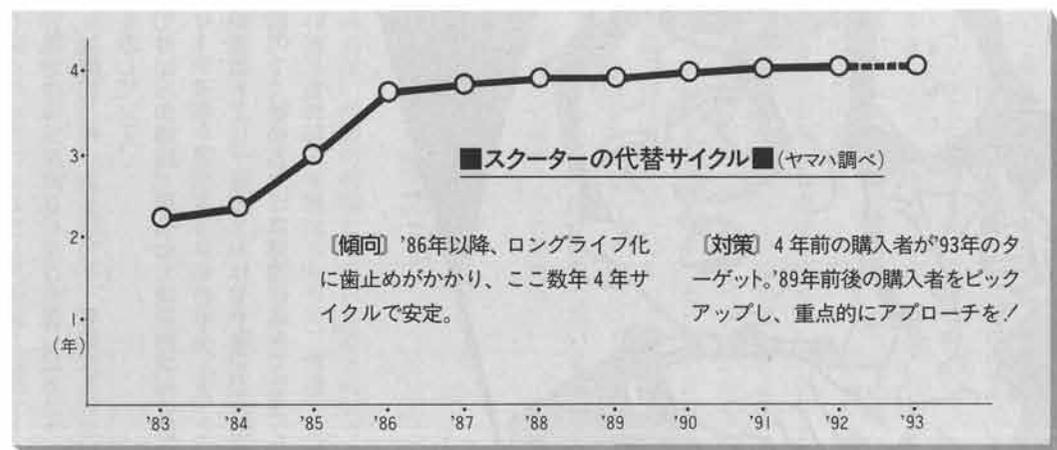
■需要形態■ (ヤマハ調べ)

〔傾向〕スクーター全体で見ると、6割が代替・増車層。大きく分けて新規ヤングと代替アダルトの2極で成り立っている。

〔対策〕明確な2極への的を締ったアプローチが、効率的な拡販の必須条件。



代替サイクルは4年周期でやってくる



盛り上げ態勢も万全!!
ビッグイベントの協賛で
店頭活動を強力にサポートします

デビューと同時にヤング層から強い支持を受けているスーパージョグZを中心に、スクーターラインナップの認知度アップを目的として、今春、ヤマハはヤング向けのビッグイベントをスポンサードします。

スポンサードするのは、人気ラジオ番組「オールナイトニッポン」のジャパンツアー。ヤマハスーパージョグZプレゼンツ・オールナイトニッポン・ジャパンツアー」と銘打たれたこの企画は、同番組のパーソナリティが主要都市を巡るバラエティイベントです。

まず皮切りとなるのは、金曜日一部のパーソナリティ、ウッチャンナンチャンによるライブコンサート。2月13日、東京・日本武道館が開かれます。当日は人気上昇中の長女隊に加え、木曜二部の久保コージ、月曜二部の石川よしひろもゲスト参加の予定。会場ではジョグZの紹介も行われます。

続いて月曜一部の加藤いづみが広島で、火曜一部の電気GROOVEが名古屋で、水曜一部の鈴木奈江が福岡で、そして木曜一部の福山雅治が大阪で、と、全国規模

模てイベントを開催。日本中の若者にスーパージョグZの発売をお知らせします。

YAMAHA SUPER JOG Z presents オールナイトニッポンJAPAN TOUR

- 2/13(土) 日本武道館(東京)/ウッチャンナンチャン
- 3/21(日) RCCスタジオ(広島)/加藤いづみ
- 3/24(水) スカラエスバシオ(福岡)
- 3/25(木) CBCホール(名古屋)/電気GROOVE
- 3/25(木) 御堂会館(大阪)/福山雅治



新規需要創造

ティーンズ獲得の強カツール
『50ccマガジン』&
VTR『しっかりろろうぜ』登場

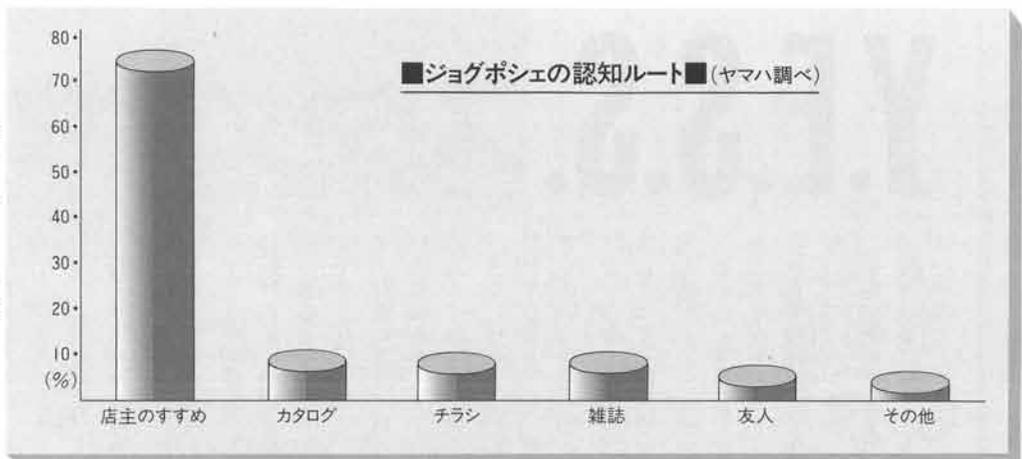
スクーターをはじめとする50ccバイクの新規需要層は、いう

までもなく10代の若者たちがメイン。この層に段階的に免許を

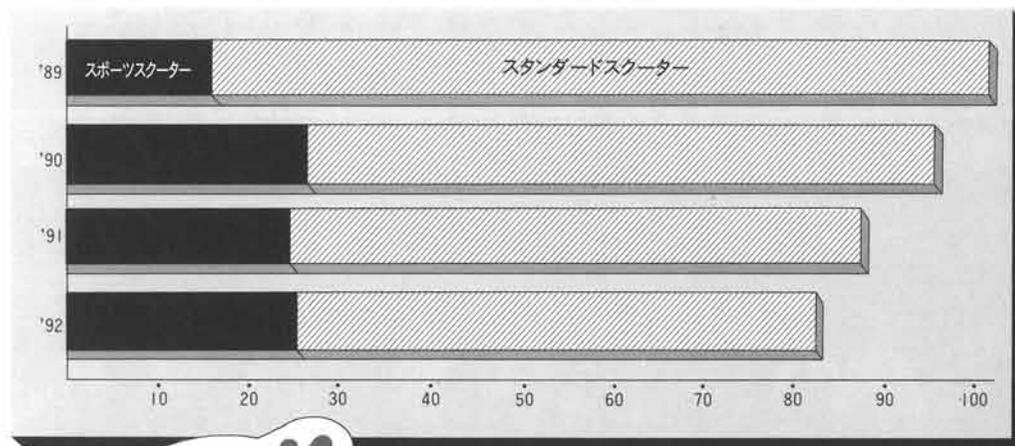
4人に3人が店主のすすめで購入へ

【傾向】商品の認知は7割以上が店頭。現場は強し、の一言。スクーター全体でも60%以上が店頭で認知している（自工会調べ）。

【対策】店頭へ足を向かせる努力・つまり誘店策がこの場合の最重要ポイントとなる。



安定需要に成長したスポーツスクーター



■スクーター需要の推移と比率■ (ヤマハ調べ)

【傾向】総需要が減退する中で、スポーツスクーターは顕著な伸びを示す。新規ヤング層のスポーツ化がこのジャンルを底上げしている。

【対策】免許取得者の拡大により、さらなる伸びが期待できる。いかに免許人口を広げるかがキーポイント。



TEN-KENくん

日本列島キャンペーンの輪

新規と代替・増車の2大アプローチ

代替

点検+懸賞で来店促進
原付代替層をキャッチする
『ヤマハ・サンクスフェア』

点検をフックとして来店促進を図るサンクスフェアは、6割

以上と言われる代替購入者を対象としたキャンペーンです。ダイレクトメールによる点検案内の効率を高めるために、クロード懸賞を取り入れました。専用のDMハガキやDMチラシ、店頭用ポスターなど、キャンペーンツールも豊富に用意しましたので、ぜひ活用いただき、より多くのお客さまとのコミュニケーションづくりにお役立てください。



▶50ccマシン
定形封筒サイズ
カラー/モノクロ16ページ



▶VTR「しっかりろうぜ」
60分・VHS・カラー



▶VTRレンタル告知ポスター

取得してもらうために、ヤマハでは「50ccマシン（免許教本）と原付免許ビデオ『しっかりろうぜ』」を制作しました。店頭放映やソフトのレンタルなど活用方法はさまざまですが、

使い次第では免許取得前のお客さまをガッチリとつかむことができます。両件のツールに関しては、ヤマハ担当セールスマンにおたずねください。

No.1を探せ

YSP:河内さん(大阪府東大阪市/板倉和博社長)

Y.E.S.S. スタッフ数日本一

「まっすぐ行って、最初の交差点を左へ行か
はったら右手におっきなバイク屋さんが
ありますでえ」そう商店街のおばさんに教えられ
たYSP河内さんは、賑やかな県道沿いの好立地
にあった。

このお店こそ、YESSスタッフ数225名を
誇る、全国一のYESSショップである。「スポー
ツ車やろうがスクーターやろうが、学生さん、社
会人、主婦の方まで、ウチでバイクを買っていた
だいたお客さんには全員に入会をすすめてますか
ら……。2人に1人くらいは入ってくればります
なあ」と板倉社長。

驚くべき確率の高さである。その秘訣はなんだ
ろうか。

「そら、YESSはトクやからでしょ(笑)。「W
AY」とか「元氣ぶれず」(関西限定版)とか、1
年間いろんな情報が届くだけでも2000円の価
値はあると思うで、ホンマ。

そやから、入ってソンはせえへんよ、私を信じ
てください言うて頼むんや(笑)。そのかわり、遊
びの提供も全てYESS任せやけど、十分期待に
応えてくれると思うわ」

また、イベントに参加したり宿泊引ききを利用
したりしなくても、常にヤマハはこんなことをし
てるという情報を知るだけで自分が乗っているバ
イク、ヤマハブランドに対して親近感が湧くから
店にとっては毎月DMを送っているのと同じこと
なのだ。

しかし、そう信じているにしても、ついおろそ
かになりがちなYESSの勧誘という地道な活動
を絶えず続けていくのは大変なこと。まさに「継
続は力なり」である。

課題は更新率をもっと上げることか。もちろ
ん板倉社長自身YESSスタッフ。見せていた
いたそのカードには、8つの星が刻まれていた。



Y.E.S.S. だけで スタッフを募集しております。年会費



獲得したトロフィーの数No.1、日本最南端・最
北端にある店、奥さま自慢No.1、イベントの豊
富さ日本一、などなど、「この点にかけてはウチ
こそNo.1だノ」というお店を募集しています。
アピールポイントと店名、住所、電話番号を明
記し、下記までご郵送ください。宛て先:ヤマ
ハ発動機(株)広報室宣伝課「ヤマハニュース」
No.1係 千438 静岡県磐田市新貝2500



憧れのオーストラリアへ夢を運ぶ YESSSならではの特別企画 『93スーパーツーリング』

ツーリングは、さまざまな見知らぬ土地を訪ね、その風土や人々と触れ合えることが最も大きな魅力といえます。しかし、ある限られた時間の中でより遠くへその舞台を求めようとすると、物理的、経済的な問題が重くのしかかって

きます。

そこで、YESSSではこうした障害を少しでも解決、サポートするためバイクごと目的地近くまで運ぶ「フェリーシテム」や、ジェットツーリングなど企画して、お客さまのツーリングプランをバックアップしています。

特に、今回ご紹介する「JAL/YESSSスーパーツーリングinオーストラリア」は、ツーリングフィールドを一気にオーストラリア大陸へ設定したビッグスケールのスペシャルプラン。

シドニーからポートマコーリ、コフスハーバー、プリズベーンへと巡る7日間の旅は、宿泊から伴走車、使用バイクの手配など、すべてをバックアップしていきすから面倒な手続きもありません。

雄大なオーストラリア大陸をビッグバイクで悠々と走る楽しさを、存分に味わっていただけます。

今年3年目を迎え、ますます充実したスーパーツーリングに、数多くのお客さまをお誘いください。

■JAL/YESSSスーパーツーリングinオーストラリア

●日程／6泊7日（機内1泊含む）

●出発日／4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、8月22日、9月12日

●料金／28万8000円〜32万8000円（YESSS特別料金・出発日より異なります）

※詳しくは、JAL/YESSS専用ダイヤル ☎03・3435・3602までお問い合わせください。

Y.E.S.S.

スノーシーズンは北海道で 思いっきりモータースポーツ！ 『キロロスノーモビル3日間の旅』



91年12月、北海道赤井川村にオープンした。キロロリゾートで、冬のモータースポーツ・スノーモビルをたっぷり楽しもう！というプランはいかが？

キロロは、大規模なスキーゲレンデと国内最大級のスノーモビルワールドを持つスノーリゾート。特に、スノーモビルワールドは白樺が美しい林間コースや起伏に富んだコースなど、バリエーション豊かなフィールドが自慢です。

そのキロロとYESSSが提携して企画したのが「YESSS キロロスノーモビルワールド3日間の旅」。

東京、名古屋、大阪をそれぞれ起点に、千歳空港までの航空チケットと宿泊、食事をバックし、現地では7種類のプレイコースからお好みのものを選んで会員料金で楽しんでいただきます。

白銀に輝く北海道の大自然のなかで、冬ならではのモータースポーツの醍醐味をお客さまと一緒にぜひ満喫してください。

■YESSS キロロスノーモビル3日間の旅

●日程／2泊3日

●料金／2月・6万7000円 3月・6万9000円 4月・4万9000円

※すべて東京発、4〜5名1部屋の場合、大阪、名古屋発はそれぞれ別設定となります。

※往復航空チケット、2泊4食、税金のみ含まれます。

●出発日／2月23日、3月1日、3月14日、3月16日、3月22日、3月31日、4月4日、4月6日、4月8日、4月11日、4月13日、4月15日、4月18日

●問合せ、申込み/JTBの左記支店
東京有楽町支店

☎03・3213・5171

団体旅行名古屋支店

☎052・583・7251

大阪天王寺支店

☎06・779・7511



SAFETY

INR2500Rの魅力と ロードスポーツの楽しさを伝える 『YRS・INRサーキットラン』

YRS — ヤマハライディングスクー
ルは、オンロード、オフロードを問わず
大小さまざまな形で展開している定番の
二輪実技講習会です。

しかし、単にテクニクを教えるばかり
りでなく、走る楽しさ、ゲーム的なおも
しろさなど、趣味性を強く意識した内容
が特徴で、毎回多くの参加者を集めてい
る人気イベントとなっています。

なかでも、SUGOや筑波、ヤマハコ
ースなど、本格的なサーキットに自分の
愛車を持ち込んでハイスピードライディ
ングを行なう『YRSサーキットラン』は、



TZR250Rシリーズを中心に、FZR
R400RR/250Rといったスーパ
ースポーツ車でレーサー気分を満喫しな
がらセーフティライディングのテクニク
クを学べる点が魅力です。

しかも今年、希望者には93TZR25
0RSの貸し出しも行ないますので、代
替えを考えているお客さまには絶好の試
乗チャンスともなります。

ぜひ、ロードスポーツファンのみなさ

点検・プラス懸賞で来店促進 スクーター代替層をキャッチしよう 『ヤマハ・サンクスフェア』

年末年始の行事、祝儀ことが終わり、慌
ただしい日々はようやく一段落。お客さま
へのご挨拶もひととおり済んでホッとひ
と息、というところではないでしょうか。
しかし、いつまでものんびりしてはい
られません。いよいよ春商戦が本格化す
る時期。お客さまの来店機会を増やし、
しっかりと種まきしておきましょう。

昨年末から取り組んでいる10代の新規
原付需要層へのアプローチはもちろんで
すが、既存客の代替促進も忘れてはなら
ないポイントです。

スポーツ車よりひと足早くニューモデ
ルが出せよう50ccクラスに的を絞り、集
中のアプローチしてください。



まに広くご案内ください。

●93YRS・INRサーキットラン

●参加費/車両持込み 7000円

●車両貸与 13000円

●参加資格/中型、大型二輪免許を所有

SALES

そのためヤマハでは、スクラッチゲー
ムによる来店プレミアムプレゼントと、
愛車点検を誘うクローズド懸賞を盛り込
んだ『ヤマハ・サンクスフェア』を実施
して、代替見込客の来店促進をバックア
ップしています。

専用のDMハガキやDMチラシ、店頭
用ポスターなど、キャンペーンツールも
準備していますので、ぜひ積極的にご活
用いただき、より多くのお客さまとのコ
ミュニケーションづくりにお役立てくだ
さい。

『サンクスフェア』の内容、ツールにつ
いてのお問い合わせは、各ヤマハ営業マ
ンまでどうぞ。

■日程・会場

ブロック	東名阪	東京、東北	東京	中部	關・信・越	九州
コース	ヤマハコース	SUGO	筑波	鈴鹿	T・I	オービスポーツ
定員/回	100名	100名	100名	100名	100名	100名
3月	21日		29日	17日	未定	
4月	11日	未定	12日			未定
5月	9日、23日			19日	未定	
6月				9日		
9月			20日	8日		
10月			14日	13日		

するYESSスタッフ

●日程、会場/別表のとおり
※各YESSショップには走行券（申込
書）を販売します。詳しくは担当のヤマ
ハ営業マンにおたずねください。

告知ポスター



DMチラシ

DMハガキ



毎年、明るく美しい女性がその役を務めていますが、'93シーズンを飾るにふさわ

そんなSUZUKIのさまざまなレースをひととき華やかに、あでやかに盛り上げ彩りを添える「レースクイーン」は、参加する選手たちに次いで熱い注目を浴びる存在。

スポーツランドSUZUKIは、TBCピッグロードレース、モトクロス全日本選手権やロードレース全日本選手権をはじめ、F3000やグループCレースなど二輪、四輪の大イベントが多数行なわれる国際色豊かなモータースポーツワールドです。

モータースポーツシーンを 華やかに彩る 『レースクイーン』募集中!

わしい、新たなクイーンを今回も広く募集しています。

お客さまや周囲の方で、「我こそは!」「この人なら!」という女性はいらっしゃいませんか?

自薦、他薦を問いません。ぜひ積極的に応募ください。

■SUZUKIレースクイーン募集

●応募資格 ①18〜23歳までの健康で明るい独身女性 ②SUZUKIのレース開催週の土・日曜日に参加できる(年間約20回)方

勝てるSUZUKI、PUSH SUZUKI、PUSH SUZUKI 欠かせないRC・SUZUKI製 '93TZR、FZR用キットパーツ

一昨年、昨年と、全国のプロダクションレースを席捲したヤマハTZR250R、FZR400R。

'93年は、そのベースマシンである市販モデルがさらにポテンシャルアップを果たし、今季もまた勢力圏を大きく描きかえるに違いありませんが、プロダクションレースの場合、マシンをどう作り上げていくかも、勝敗を左右する重要なファクターです。

そして、優れたマシンを作るうえで大切なのは、素材となるベースマシンのポテンシャルを容易に引き出せる高性能なレーシングパーツを選ぶこと。

「RC SUZUKI」は、ヤマハとの密接

●募集人数 / 5名

●契約期間 / '93年3月14日〜'94年3月末

●応募方法 / 履歴、身長、体重、スリーサイズ、アビリティコメントを明記し、上半身と全身のカラー写真1枚ずつを添えて郵送してください。

●応募先 / 〒989-13 宮城県柴田郡村田町菅生6-1 スポーツランドSUZUKI 「レースクイーンコンテスト」係

☎0224-8313120

●応募締切 / '93年2月20日

※当選者には、海外旅行ほか豪華副賞を用意しています。お問合せは、係までご連絡ください。

※一般審査員も合わせて募集中です。詳しくは係までおたずねください。

な関係を生かし、これまでも数々のパーツを製作、供給してヤマハ車の勝利に貢献してきました。

その実績と信頼をさらに確固たるものとするのが、1月に新発売した'93TZR250R・SP用、'93FZR400R・SP用SP・SSレーシングキットパーツです。

クラス最強、最速のポテンシャルを発揮するマシンづくりをめざすライダー、チームにおすすめてください。

■'93TZR250R・SP用

SP・SSキット 22万8000円

■'93FZR400R・SP用

SP・SSキット 32万円



チャンピオンキット 55万2000円
※このほか、各種オプションパーツも
あります。詳しくはRC SUZUKI (☎
0224-8313125) までおたずね
ください。

'93 YAMAHA NOVELTY

バリッとキメたい フレッシュマンアイテム
春といえば卒業、そして新入学、新入社のシーズン。節目を迎えるフレッシュマンの門出には、正装に似合うこんなアイテムをお祝いにプレゼントしてあげてはいかが?

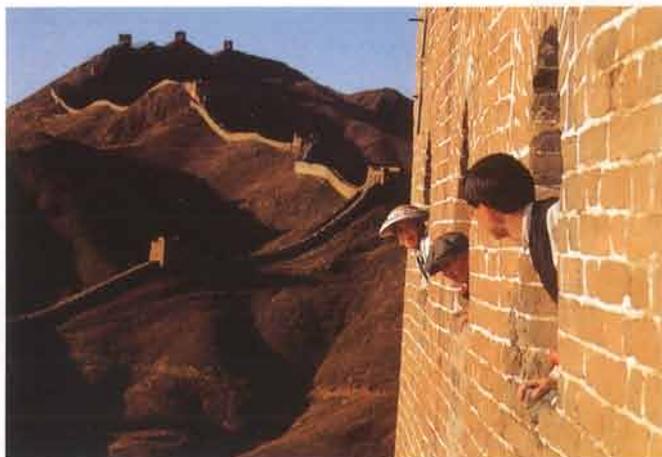
●ツウウェイバッグ L・S
(No.374009・10 / 16000円・15000円)
ビジネスシーンの要求に対応し、機能的な収納ポケットとフレキシブルに使えるワイドなメインスペースを両立。日常のオフィスワークから出張、通学用にと、用途を選ばず活躍します。サイズはL (52×37×9cm)、S (39×30×8cm)の2タイプ

●システム手帳ファイロファクス
(No.374004 / 20000円)
今や、ビジネスマンから学生まで、パーソナルデータの管理に欠かせない存在となったシステム手帳。いつも持ち歩くものだから、アキのこなしやすいデザインと、高級牛革を使ったつくりの良さがうれしい逸品です。



'93TZR250R・SP用SP・SSキット

ヤマハ提供のテレビ・ラジオ番組 好評オンエア中!



世界15ヵ国でロケ敢行
制作費\$27,000,000
**インディ・ジョーンズ/
若き日の大冒険**

映画の大ヒット作「インディ・ジョーンズ」の主人公、考古学者インディ・ジョーンズの若き日の冒険を描いたもので、監督ジョージ・ルーカスが物語を通して歴史を知ってもらおうと取り組んだ全15のエピソードからなるテレビシリーズの力作です。



ヤマハモーターサイクルやスクーターの認知率アップとともにみなさまの販売活動の支援策の一環として、ヤマハ発動機株式会社ではテレビやラジオを通じての宣伝活動を積極的に展開しています。特にこの春は「テレビ朝日」系列局の超話題作『インディ・ジョーンズ/若き日の大冒険』の提供をはじめ、より一層の内容充実を図りました。店頭での話題作りに、ぜひ積極的にご利用ください。

■提供番組一覧(1993年3月までの予定)■

	番組名	曜日・時間	ネット局
テレビ	「インディ・ジョーンズ/若き日の大冒険」	金) 21:00-21:54	19局ネット ANB(東京) ABC(大阪) NBN(愛知) KBC(福岡) HTB(北海道) ABA(青森) AAB(秋田) KHB(宮城) YBC(山形) KFB(福島) NT21(新潟) ABN(長野) SKT(静岡) HAB(石川) KSB(岡山・香川) HOME(広島) NCC(長崎) KAB(熊本) KKB(鹿児島)
	「YAMHHA ON and OFF」	土) 18:30-18:45	6局ネット TX(東京) TVO(大阪) TVA(愛知) TVQ(福岡) TVh(北海道) TSC(岡山・香川)
		日) 10:45-11:00	単 SBS(静岡)
		金) 24:40-24:55	単 TBC(宮城)
		木) 24:35-24:50	単 TSS(広島)
「オリジナルコンサート」	日) 7:30-8:00	18局ネット ANB(東京) ABC(大阪) NBN(愛知) KBC(福岡) HTB(北海道) ABA(青森) AAB(秋田) KHB(宮城) KFB(福島) NT21(新潟) ABN(長野) SKT(静岡) HAB(石川) KSB(岡山・香川) HOME(広島) NCC(長崎) KAB(熊本) KKB(鹿児島)	
「キックオフ」	日) 7:30-8:00	単 SDT(静岡)	
「木曜館」	木) 25:15-26:10	単 SDT(静岡)	
ラジオ	「オールナイトニッポン」 2月~4月	月-金) 25:00-27:00	33局ネット LFR(東京) OBC(大阪) CBC(愛知) KBC(福岡) STV(北海道) RAB(青森) ABS(秋田) IBC(岩手) TBC(宮城) YBC(山形) RFC(福島) BSN(新潟) SBC(長野) YBS(山梨) SBS(静岡) KNB(富山) MRO(石川) FBC(福井) KBS(京都) WBS(和歌山) BSS(鳥取・島根) RNC(岡山・香川) RCC(広島) KRY(山口) JRT(徳島) RNB(愛媛) RKC(高知) NBC(長崎) OBS(大分) RKK(熊本) MRT(宮崎) MBC(鹿児島) ROK(沖縄)
	「ぼっぶん王国」	月) 24:40-25:00	16局ネット LFR(東京) MBS(大阪) CBC(愛知) RKB(福岡) HBC(北海道) IBC(岩手) TBC(宮城) BSN(新潟) SBC(長野) SBS(静岡) KNB(富山) MRO(石川) RNC(岡山・香川) RCC(広島) MRT(宮崎) MBC(鹿児島)
		火) 24:40-25:00	
	「4ウェイ・ミュージック・ストリート」	月) 20:00-20:55	単 FM静岡(静岡)
「シュート・ザ・ワールド」	木) 23:00-23:30	単 SBS(静岡)	

'93 New TEAM YAMAHA

ワークスマインドをまとう

ヤマハワークスチームのレーシングイメージをフィードバックした各種ウェアやグッズ類で人気を博す“チームヤマハ”シリーズが、'93年ワークスカラーを加えて華やかにラインナップしました。好評のブルゾンをはじめ、バッグやキャップ、タオルやパラソルまで、豊富なアイテムが揃っています。どうぞ、全ヤマハファンにおすすめてください。

予約の締切りがせまっています！
お申込みはお早目にお願いたします。



TY-123 S/Sブルゾン
¥14,800

素材：〔表地〕ナイロン100%（ドビークロス）アクリルコーティング
〔裏地〕ポリエステル100%（ポリエステルメッシュ）

		S	M	L	LL
A レッド	No.90792-3819	W	M	L	X
B マゼンタ	// 3820	W	M	L	X
C パープル	// 3821	W	M	L	X



TY-124 S/Sブルゾン
¥21,800

素材：〔表地〕ナイロン100%（ドビークロス）アクリルコーティング
〔裏地〕ポリエステル100%（ポリエステルメッシュ）

		M	L	LL
A レッド	No.90792-3822	M	L	X
B マゼンタ	// 3823	M	L	X
C パープル	// 3824	M	L	X

新しいY.E.S.S.の店頭用ツール が完成しました

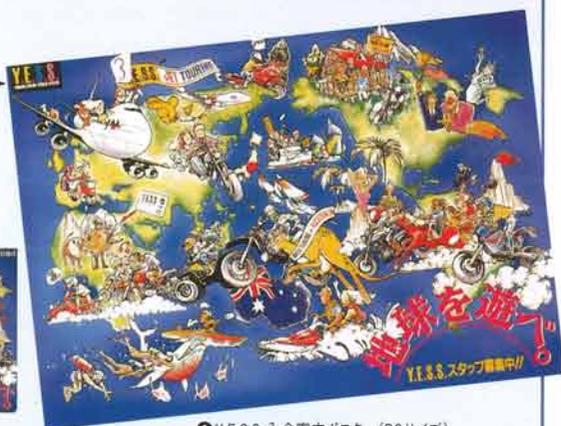
ロゴマークも
カラフルにリフレッシュ



'93年、会員へのサポートシステムをさらに強化し、組織の活性化を目指すY.E.S.S.では、店頭用の入会促進ツールを新たに作制しました。これに伴ないロゴマークをカラフルに刷新し、より親しみやすいものとしています。ぜひ店頭での入会促進活動にお役立てください。



◎Y.E.S.S.入会案内パンフレット



◎Y.E.S.S.入会案内ポスター（B2サイズ）

3月10日新発売

TZR50R

クラス最高のパフォーマンスを身につけて

¥299,000 (北海道および一部離島は除く)

カラー：パーブリッシュホワイトソリッド / ビビッドレッドカクテル / ヤマハブラック / ディープバイオレット /

フルサイズボディと本物の走りで人気を集める「TZR50」の後継モデルとして、その走りの世界にさらなる磨きをかけたニューモデル、それが『TZR50R』です。

フルサイズカテゴリNo.1を目標に、心臓部にコンペティションモデル「YZ80」のエンジンをベースとした新開発の1軸バランサー装備クランク室リードバルブ・ニューエンジンを採用した他、セル式スタータを装備するなど、走り、マインド、ユーティリティのすべてに渡り、大幅な魅力アップが図られています。

SPECIFICATIONS

●全長1880mm ●全幅605mm ●全高1025mm ●シート高760mm ●軸間距離1250mm ●最低地上高130mm ●乾燥重量84kg ●エンジン・水冷・2サイクル・単気筒・49cc ●クランク室リードバルブ ●内径×行程40.0mm×39.7mm ●圧縮比7.3:1 ●最大出力7.2ps / 10,000rpm ●最大トルク0.60kg-m / 8000rpm ●始動方式セル式 ●

潤滑方式分離給油 ●オイル容量1.1ℓ ●燃料タンク容量10ℓ ●キャブレター型式VM16SS ×1 ●点火方式C.D.I.式 ●クラッチ形式湿式多板 ●変速機常時噛合式前進6段 ●タイヤサイズ(前)80/90-16 43P (後)90/90-17 49P ●ブレーキ(前)シングルディスク (後)シングルディスク



ヤマハブラック/ディープバイオレット

採用し、スポーティな走りにふさわしい制動力を確保しています。

スポーツ走行に合わせたニューパターンタイヤ

タイヤはフロントに80/90-16、リアに90/90-17のニューパターン・チューブレスタイヤを採用しています。

レーサータイプのアero・フェンダー

フロントフェンダーにはレーサーな Aero・フェンダーを採用しました。

シート後方に装置した5.5ℓの大容量収納ボックス

シングルシートの後方には便利な収納ボックスを装置。容量は5.5ℓと大容量です。

また、サイドカバーをニューデザインとしました。

ニューデザインのフラットなシート

ニューデザインのシートは、形状の見直しにより、コーナリング中や直進時のホールド感を向上させ、運動性能と快適性を高い次元でバランスさせるものとしました。

■電装関係■

メンテナンスフリーの小型MFバッテリー

バッテリーには小型・軽量でメンテナンスフリーのブレード式フェーズ・MFバッテリーを採用しました。

レスポンスのよい新設計のタコメーター

新設計のタコメーターはスピードメーターと同サイズとし、メーター内のバネ、ダンパーの見直しにより、レスポンスを向上させました。



パーブリッシュホワイトソリッド / ビビッドレッドカクテル



ニュータコメーター

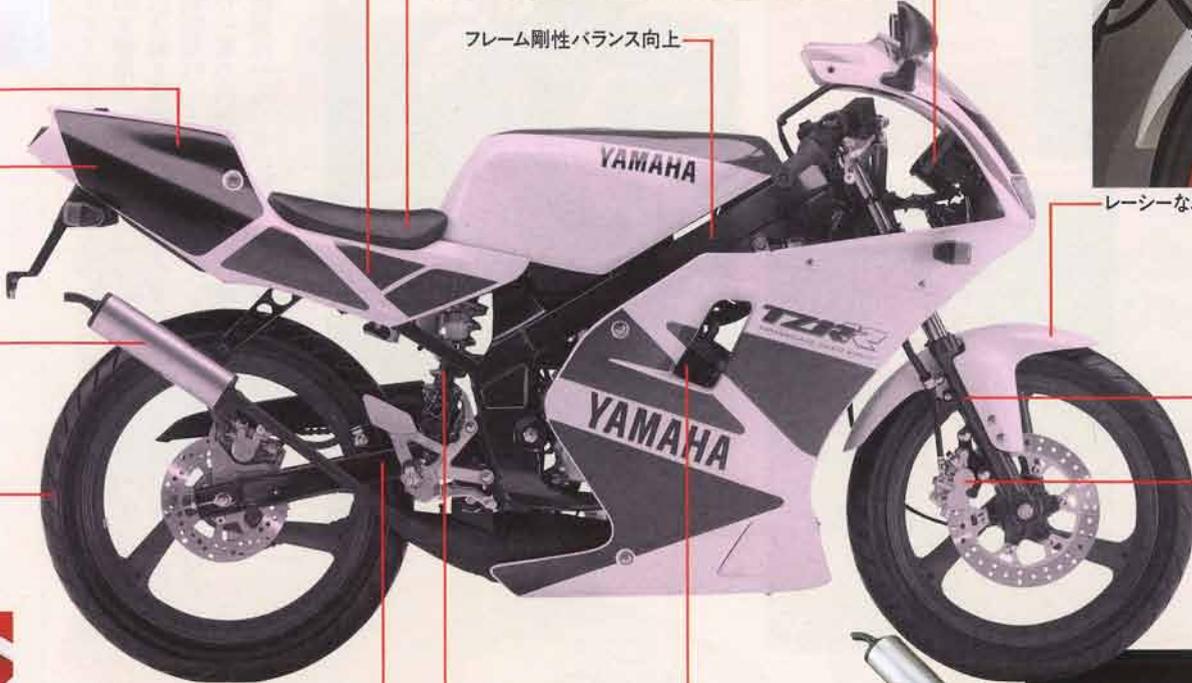


レーシーなエアロフェンダー

ニューデザインシート

ブレード式フェーズ
小型MFバッテリー

フレーム剛性バランス向上



フロントフォーク剛性アップ

2ポットキャリバーディスクブレーキ

リアアーム剛性アップ

ビルシュタインタイプリアサスペンション

オールニュー水冷エンジン
クランク室リードバルブ
1軸バランサー
セルスターター装備



数々のフィーチャーが満載!

体感振動を低減させる1軸バランサー

従来のオーソゴナルマウントに代えて、偶力の発生が少ない両振りタイプの1軸バランサーを採用し、エンジンの振動を低減しています。バランサーギヤは、シェービング・高歯ギヤを採用し、メカノイズの低減を図っています。

出力、燃費の両面で効果を上げるY.E.I.S.

吸気管上部にY.E.I.S. (ヤマハ・エナージー・インダクション・システム) を装備し、吸気ポートの開閉によって生じる圧力差を吸収し、混合気流速をスムーズにし、低中速域のキャブレションの安定化と燃費の向上を図っています。

利便性を高めるセル式スターター

従来モデルのキック式スターターに代えて、始動の容易なセル式スターターを採用し、利便性を高めました。

マイコン制御8ビット・C.D.I. 点火方式

マイクロコンピューター制御の8ビット・デジタル進角点火方式により、低回転域から高回転域まで、各エンジン回転域に対して最適な点火タイミング特性にし、エンジンの高性能化を実現しています。

シフトフィーリングが向上したミッション

レバー効率の見直しにより、レバー比を変更し、クラッチ荷重を低減しました。また、シフトカム送り量の変更とシ

フトフォークガイドバーのパカー処理によって、シフトタッチを向上させました。

125ccクラス並のポンプ能力を有するウォーターポンプ

125ccクラス並の送水容量を有するウォーターポンプを採用し、冷却能力を高めています。

サイズアップした新設計のマフラー、サイレンサー

マフラーとサイレンサーは別体式のニューデザインとし、マフラーを従来のφ90mmからφ100mmにサイズアップして、性能向上を図りました。

■車体関係■

剛性バランスにすぐれるダブルクレードルフレーム
角型高張力鋼管を使用したダブルク

レードルフレームの剛性バランスを高めるとともに、リアアームも横剛性を大幅にアップさせました。

作動性、操縦性を高めた前後サスペンション

フロントフォークは、インナーチューブの肉厚を増して剛性を高めると同時に、セッティングの見直しを行いました。定評あるモノクロスサスペンションにはビルシュタインタイプのサスペンションを装備し、乗り心地、操縦性の向上を図りました。

確かな制動力を生む前後ディスクブレーキ

ブレーキは、フロントに2ポットキャリバー装備の大径ディスクブレーキを、リアにもディスクブレーキを

2月25日新発売

SR500/400

発売15周年ロングセラーモデルの実力

¥455,000 SR500 ¥425,000 SR400(北海道、沖縄および一部離島を除く)

カラー：SR400/グリタリングブラック ブルーイッシュブラック SR500/グリタリングブラック



写真はSR400



大容量収納ボックス(5.5ℓ)

ニューデザインサイドカバー

新設計の
マフラー、サイレンサー

前後ニューパターンタイヤ



TZR50R 主な特徴

■エンジン関係■

吸入効率にすぐれる新開発クランク室
リードバルブエンジン

エンジンは新開発の2サイクル・水冷・クランク室リードバルブ・49ccエンジンを採用。吸気通路を掃気通路にストレートにつながる位置に設けて吸気抵抗を減少させたほか、吸気とシリンダーのはさみ角を鈍角として、吸入効率を高めています。また、リードバルブについてはストッパーの形状変更を行なっています。これらの結果、とくに中高回転域で吹き上がりの良いニューエンジンに仕上がっています。

自動昼間点灯システムを採用

昼間点灯を確実に励行するために、メインスイッチオンと同時にヘッドランプが点灯する自動昼間点灯システムを採用しました。

ハザードスイッチの新装備

前後フラッシャーランプには、ハザード回路(非常点滅表示回路)を装備しました。これにあわせて、フラッシャーリレーもコンデンサー式からトランジスタ式に変わっています。

サイドスタンドセーフティ機構の新装備

発進時のサイドスタンドの収納忘れ防止のために、サイドスタンド・イグニッションカットオフシステムを装備しました。

細部にわたる使い勝手向上のための装備

上記の新装備の他にも、1)フューエルタンクキャップの変更、2)積載性向上のためのグラブバーへの荷かけフックの追加、3)小物入れの設定など細部にわたる入念な熟成によってお客さまの使い勝手を高めています。

この3月で発売15周年を迎える“SR500、SR400”の'93年モデルです。発売以来の好評を集めるベーシックなスタイルと、ビッグシングルエンジン特有のフィーリングはそのままに、一層入念な熟成を果たしました。ぜひモーターサイクル本来の味わい、シンプルで飾りのない本物だけが持つ素質の良さを、お客さまにアピールしてください。



写真はSR400

■主な変更点■

整備性にすぐれたMFバッテリーを採用

小型・軽量でメンテナンスフリーの

MFバッテリーを採用。フューズのブレード化、CDIユニット、イグニッションコイル等の一新とあわせて電気系の整備性を向上させています。

3月4日新発売

DT200WR

より鮮やかにオフロードを彩る

¥435,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)

ヤマハモトクロスサー「YZ」で培ったレーシングテクノロジーを、ダイレクトにフィードバックしたハイポテンシャルマシンとして市場をリードする『DT200WR』が、よりファッション化するユーザーニーズに応じて、ニューカラーで登場します。

'93年を彩る新色は、白を基調としたバイオレット系とオレンジ系の2つのカラー。より鮮烈さを増すとともに、ハンドルホルダーも「YZ250」と同一の別体式ホルダーを新たに採用しました。

カラー：パーブリッシュホワイトソリッド1 / ディープバイオレットソリッド1、パーブリッシュホワイトソリッド1 / ニューエルトロオレンジ



パーブリッシュホワイトソリッド1 / ディープバイオレットソリッド1



パーブリッシュホワイトソリッド1 / ニューエルトロオレンジ

3月4日新発売

DT125R

イメージ新ニューカラーで登場

¥345,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)

カラー：パーブリッシュホワイトソリッド1 / ディープバイオレットソリッド1 / ディープバイオレットソリッド1 / グリニッシュブルーソリッド1



ディープバイオレットソリッド1 / グリニッシュブルーソリッド1



パーブリッシュホワイトソリッド1 / ディープバイオレットソリッド1

セル式スタータを装備してさらに扱いやすさを増すとともに、オフロード走行から街乗りまでカバーする高い汎用性で人気を集める「DT125R」も、「DT200WR」のリニューアルにともないイメージを一新します。

さわやかさと鮮やかさを両立するニューカラーは、白とパープル系の2色。オフローダーならではの高いファッション性を、より幅広いお客さまにご案内ください。

2月25日新発売 PW80

未来のA級ライダーに贈る

¥159,000 (北海道および一部離島を除く)

カラー：パーブリッシュホワイトソリッド1

現在販売されている「PW50」の79cc版が今度発売される『PW80』です。PW50が体重25kg以下の児童を対象にしていたのに対し、PW80は体重40kg以下の児童が対象。子供たちにエンジン付マシンを操る楽しさや大自然の中で大地と格闘するオフロードランの楽しさを体験してもらうのうってつけの一台です。オフロードを愛するファミリー層へ、積極的なご案内をお願いします。

SPECIFICATIONS

●全長1540mm ●全幅640mm ●全高880mm ●シート高635mm ●軸間距離1055mm ●最低地上高185mm ●乾燥重量57kg ●エンジン・2サイクル・空冷・クランク室リードバルブ・単気筒・79cc ●内径×行程47.0mm×45.6mm ●圧縮比6.6:1 ●最高出力4.8ps/5,500rpm ●最大トルク0.64kg-m/5,000rpm ●始動方式キック式 ●潤滑方式分離給油 ●オイル容量0.95ℓ ●燃料タンク容量4.9ℓ ●キャブレター型式VM15×1 ●点火方式C.D.I式 ●クラッチ形式湿式多板遠心式 ●変速機常時噛合式 前進3段 ●タイヤサイズ (前) 2.50-14-4 P

R (後) 3.00-12-4 PR ●ブレーキ (前) ドラム (後) ドラム



■主な特徴■

最高出力4.8psのクランク室リードバルブエンジンエンジンは、2サイクル・空冷・クランク室リードバルブの79ccを搭載。低回転域から強いトルクを発生します。運転操作が容易な自動遠心クラッチと3速トランスミッションクラッチは自動遠心式で、クラッチ操作がなく運転がやさしいのが特徴です。

ヤケドを防ぐヒートガード

シリンダーサイドとエキゾーストパイプにはヤケド防止用のヒートガードを装備しています。

衝撃吸収性にすぐれる

テレスコピック・フロントフォーク
フロントサスペンションは、すぐれた衝撃吸収性を発揮して安定したハンドリングを実現します。

本格的オフロード装備の モノクロスサスペンション

リアには、すぐれた路面追従性を実現するモノクロスサスペンションを採用。コイルスプリングとガスオイルダンパーによるクッションユニットを装備し、多様な走路状況に対応して、高い走破性能を発揮します。

2月10日新発売 FZR250R

抜群の完成度にさらなる磨きをかけて

¥599,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)

卓越の走行性能と扱いやすさを高い次元で調和させた「FZR250R」。'93モデルはパワーユニットを中心に見直しを行ない、最大トルクを0.1kg-mアップして2.6kg-m/10,000rpmに、最高出力発生時の回転数を16,000rpmから14,000rpmに変更し、低中速域での扱いやすさと中高速域での粘り強いトルク感を向上させました。

また、これにともないボディカラーも一新し、新鮮な2つのニューカラー採用とマフラーのシルバークロームメッキ化を行なっています。

カラー：ブルーイッシュホワイトカクテル1/ビビッドマゼンダソリッド1、ニューブラックブルー/ディープバイオレットソリッド1



ニューブラックブルー/
ディープバイオレットソリッド1



ブルーイッシュホワイトカクテル1
ビビッドマゼンダソリッド1

2月8日新発売

JOG EX

高いユーティリティ+ディスクブレーキ

¥149,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)



ブラック2



ベリーダークブルーカクテル3



カメリアグリーン

すぐれたコストパフォーマンスと軽快な走り
で市場をリードする「JOG(YG50)」に、安
心のフロントディスクブレーキと剛性の高い
正立セリアータイプのフロントフォークを
装備しました。

また定評のユーティリティもコンビニフック
の装備、プッシュキャンセル・ウィンカー
スイッチの採用、ヘッドライトの30W/30W化
など、一層の充実を図っています。

ひとつ上のクラスを目指すお客さまに、ぜひ
おすすめください。

SPECIFICATIONS

- 全長1615mm ●全幅640mm ●全高1005mm ●シ
ート高715mm ●軸間距離1130mm ●最低地上高
80mm ●乾燥重量64kg ●エンジン・2サイクル・
クランク室リードバルブ・単気筒・49cc ●内
径×行程40.0mm×39.2mm ●圧縮比7.2:1 ●最
高出力7.0ps/7,000rpm ●最大トルク0.73kg-
m/6,500rpm ●始動方式セル・キック併用式
●潤滑方式分離給油 ●オイル容量0.8ℓ ●燃料
タンク容量4ℓ ●キャブレター型式Y16P×
1 ●点火方式C.D.I式 ●クラッチ形式乾式
内拡進心式 ●変速機Vベルト自動無段変速 ●
タイヤサイズ(前) 80/90-10 34J(後) 80
/90-10 34J ●ブレーキ(前) 油圧式ディ
スク(後) ドラム

3月17日新発売

JOG POCHE Pタイプ

安心して頑丈なフロントバスケットを装備

¥142,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)



ベリーダークブルーカクテル3

初の買物専用スクーターとして高い人気を集める「ジョグ
ポシェ」に、従来の特徴はそのままに頑丈で雨に強いポリ
カーボネイト製フロントバスケットを装備した『ジョグポ
シェPタイプ』が加わりました。

このフロントバスケットは、数かずの耐久試験の結果、ハン
マーでたたいたくらいではキズもつかないほどの強度が
実証されています。

メッシュタイプフロントバスケット装着の従来タイプとと
もに、よろしくご拡販ください。



ライトグレイッシュカクテル1

※このコーナーで紹介した新商品の価格は、すべてメーカー希望小売価格です。
価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう諸費用は含まれません。

TOPICS



江口社長は設立式典の席上「質、量ともに中国一のモーターサイクル企業をめざし、高度成長を続ける御国の発展に協力したい」とあいさつ

'94年生産開始に向けて始動！ 中国との合弁会社 設立セレモニー開催

日本国内ばかりでなく、世界中に生産、販売拠点を伸ばし世界企業として成長し続けるヤマハは、おとなりの国・中華人民共和国でも3社との技術提携を行なってきましたが、昨年10月、そのうちのひとつだった建設機床廠との間で二輪車の製造、販売を行なう合弁会社を設立する運びとなりました。

この新会社「重慶建設・ヤマハモーターサイクル有限公司」は、建設機床廠が重慶YAMAHAブランドとして生産、販売してきたCY80を引き継ぐほか、新たに4サイクルの150cc車を生産するなどYAMAHAブランドの二輪車とエンジンの製造・組立、販売およびアフターサービス、部品販売まで、トータルな事業を展開していく予定です。

近年、経済開放が進む中国で、二輪車市場は今まさに発展の時を迎えており、さらに行き届いた商品供給サービス提供に貢献するものと、現地でも大きな期待が寄せられており、'94年には本格稼働に入りたいと現在さまざまな準備を進めています。

そうしたなかで、昨年12月19日には、新社屋を置く四川省重慶において、新会社設立の記念式典と社屋搬入れ式が開かれました。

この式典には、ヤマハから江口社長をはじめ永易常務、荒井重役ほか13名、中国側からは建設機床廠の親会社である北方工業集団来総経理、孫重慶市長など約300名が出席。これから始まるより強い協力関係を固く誓い合いました。

GPに初挑戦する原田哲也に ヤマハからビッグなお年玉 DT200WRをプレゼント

'92全日本ロードレース250ccチャンピオンに輝き、今年いよいよWGPに初挑戦する原田哲也選手に、ヤマハからビッグなお年玉がプレゼントされました。

いつもバイクと接し続けることが、トレーニングとしても必要だと考える原田選手は、これまでもYZでオフロードトレーニングを重ねてきましたが、自宅からコースへそのまま乗っていきけるDT200WRがほしかったそうです。

そこで、激励の意味を込め、世界挑戦への一助になれば、とプレゼントすることになりました。

1月11日、ヤマハ本社で贈呈式を行ない、野村重役から花束、黒坂部長から目録を受けとったあと、さっそくDTにまたがった原田選手は、さすがにニッコリ。

「今シーズン、開幕まではヨーロッパと日本を行ったり来たりになりますが、その間は日本へ置いておき、しっかり乗り込んで役立てたいと思

います」と語り、意欲をみせていました。



黒坂部長(右)は「国内のレースがさびしくなるけど、大舞台でぜひがんばってください」と原田選手を激励



'94年6月の生産開始をめざし、社屋着工の礎を入れた

スーパースポーツバイクレースのV奪取に
国内、海外で太鼓判続々!
『YZF750SP』プレス試乗会



国内試乗会は静岡県袋井市のヤマハコースに12媒体約30名を集めて開催



街乗りを重視するヨーロッパでは、R仕様に興味が増された

ヨーロッパ市場に向けて、スーパースポーツ750ccの王座奪還をはかるニューモデル『YZF750R/SP』を発表したヤマハは、海外国内と相次いでプレス向け試乗会を開催しました。

まず、11月19日から26日までの1週間に渡り、スペインのヘレスサーキットを舞台にスペイン、イタリア、

ドイツ、イギリスなど16カ国73名のマスコミ、インポーター関係者を集めて開催。R、SP両仕様とも大変な好評を博しました。

特にR仕様は、優れたエンジン特性、ブレーキ性能、ハンドリングなどすべてにおいて誰でも乗りこなせるスーパースポーツバイクの決定版だとの声が多く寄せられています。

一方、国内では1月9日にSP仕様だけの試乗会を行いました。『エンジン、特にFCRキャブレターの特性が実にすばらしい』『0W01に比べて、いろいろな状況でも扱いやすく速いマシン』と、基本的な動力性能、操安性に高い評価が集中。スーパースポーツバイクのベースマシンとして、卓越したポテンシャルに期待をふくらませていました。

今度はアメリカ西部を激走!
ラリー顔まけの恒例ハードツアー
『スピリット・オブ・アドベンチャー』

今回で4回目を迎える『スピリット・オブ・アドベンチャー』が、昨年10月から11月にかけて盛大に行なわれました。

このイベントは、ヤマハ・モーター・ヨーロッパがヨーロッパ各国のお客さまに異国情緒あふれるオフロードツアーを体験してもらおうと、毎年1回行なっているものです。しかし、なみの海外ツーリングだと思ったら大間違い。これまでの3回はエジプトのファラオラリーやメキシコのバハ1000、オーストラ



バリ・ダカの王者、ピーター・ハンセルや元WMXチャンピオン・カルクピストらがサポートガイドとして参加

リアンサファリといったラリーのコースを、レースさながらのハイペースで走破する超ハードな内容がウリで、今回もアメリカ西部のアリゾナ、ユタ、コロラド、ネバダを巡る約3000kmの荒野が舞台。

サポートの密集するゴツゴツした道やグリースを混ぜたような粘土質の泥土など、予想以上にハードなコースに、各国の予選を勝ち抜いてきた70名の参加者たちが、用意された新車のXTZ660テネレで挑みました。

赤茶けた大地がムキ出しの風景は、まさに西部劇映画そのものの雰囲気をかもし出し、ヌルヌルの地面でスタックした時はナビホ・インディアに助けってもらったりと、一行は存分にこのツアーを満喫したようです。



エンジン、車体剛性/バランス、操安性と、あらゆる面での進化が好評を得た

TOPICS



Jリーグ準会員入り決定 ヤマハFCのチーム名と サポーターズクラブ会員募集中!

昨年、JFL1部リーグで無敗の優勝を飾ったヤマハフットボールクラブ(ヤマハFC)は、'94年のJリーグ参入実現に向けて、着々と準備を進めています。

条件をすべて満たしたとして、昨年12月、日立やフジタとともにJリーグ準会員加盟が決定。

これにより、今年からJリーグカップ(ナビスコカップ)やサテライトリーグへの参加が可能となり、今シーズンのJFL1部リーグで2位

以上に入れば、'94年からJリーグ正会員加盟が認められます。

ポイントゲッター中山雅史選手に加え、ブラジルの名門コリンチアンスからカルロス・マノ選手を獲得するなど、チーム力をさらにアップさせたヤマハFCの活躍が楽しみです。

また、それに合わせて、ヤマハFCを応援するサポーターズクラブが



チーム名募集のポスターや広告で告知活動を展開中

年齢ハンデもなんのその 日本一の「剛腕」営業マン 世界に挑戦!

世の中に「腕」自慢という人はさまざまありますが、ヤマハの特約店(株)タカハシで営業を担当する関晴雄さんの場合は、まさに腕そのもの。

12月に千葉真壽張のポトアリーナで開かれた、'92世界アームレスリング大会に推薦出場。

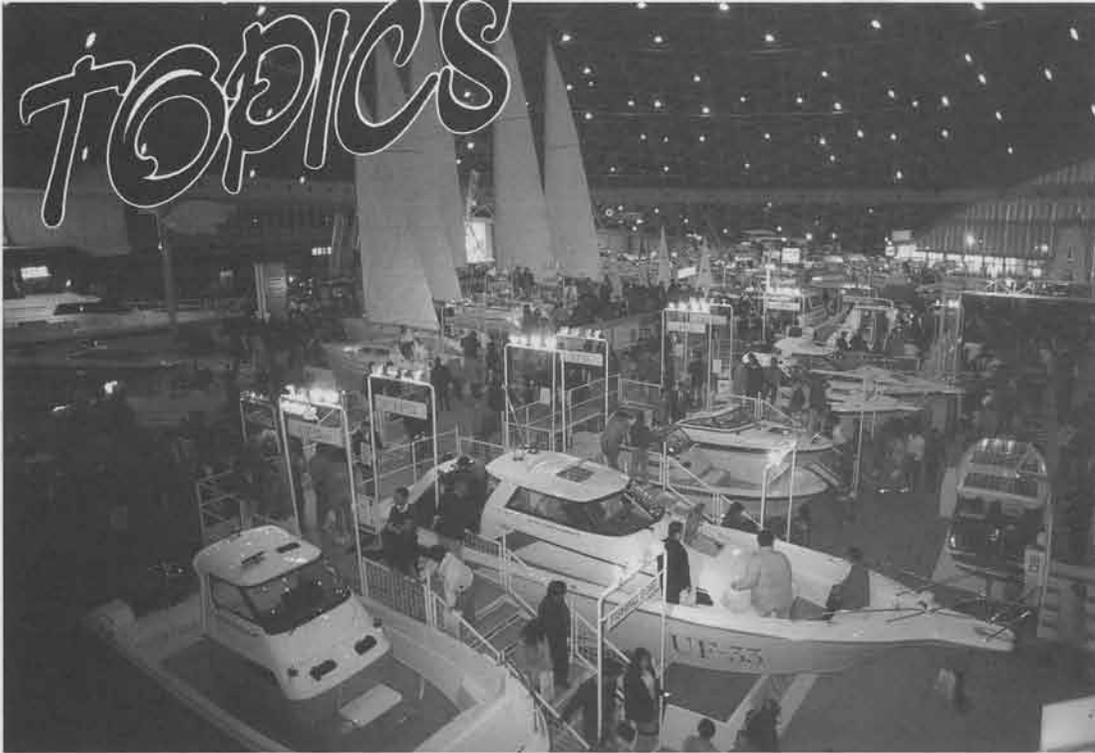
結果は2回戦敗退となりましたが、「やっぱり、世界はスゴイね。単に力だけじゃなく、技も必要。奥の

腕ずもうとアームレスリングでは少しルールが違うのですが、ともかくその世界では75kg級、右、左無差別級と、あらゆるクラスで新潟県下に敵なしの強さ。全日本の大会でも優勝を争うほどの実力で、キャリア25年のベテランというから驚いてしまいます。



世界大会は、22か国から13階級に約220名が参加して熱闘を展開。関さんは75kg級に出場

TOPICS



'92年の東京会場。今回は東京で148社、大阪が46社の出展を予定

マリンスイーズン開幕を飾る 大イベント『国際ボートショー』 東京・大阪で2月に開催

国内最大のマリンスイーズンフェスティバルとして、シーズン開幕に花を添える『第32回東京国際ボートショー』と『第8回大阪国際ボートショー』が2月に開催されます。

この分野では国内のトップメーカーとして知られるヤマハは、今回、昨年9月に発表したニューモデルFR-18、FR-21Ⅱ、11月に発表のMX-40、PC-31などといったボ

ト、ヨット、ウェア、アクセサリなどを一堂に大公開。賑やかで夢のある展示演出も加えて、すばらしいマリナーワールドをお見せします。春を呼ぶ期待感いっぱいボートショーへ、お客さまと一緒に出かけ、遊びの世界が広がるかも……。

- 国際ボートショー
- 会場／〈東京〉 晴海・東京国際見本市会場 〈大阪〉 南港・インテックス大阪
- 日程／東京 2月9日～14日 大阪 2月19日～22日
- 時間／10時～17時
- 入場料／おとな 10000円 高校生まで 8000円

お客さまとお店の交流記。

初回点検に行く！ …の巻



に距離を伸ばせなかった。そのため約束の日はかなり過ぎてしまっている。念のためお店に電話を入れたら、社長の奥さんが「構わないから持ってきてください」と言ってくれた。この奥さんは若くて美人なうえ、このとおりやさしい。しかも元気で2級整備士の資格まで持っている。ハッキリ言って理

想のタイプだ。12月6日、なかなかセローを取りに行く時間が取れず、いつの間にか1週間も経ってしまった。あまり広くない店だから（失礼）、きっと僕のセローがジャマになっていることだろう。家を出る前に電話をしてから、電車で引き取

平成4年11月28日、やっと1000キロに達したセローを、自宅から約15分のバイクショップに持って行く。むろん初回点検を受けるためだ。本来なら10月中に1000キロを突破する予定だったが仕事が忙しく（本当は寒い日が続いたため）、思うよう

ただ、貴りえ問題について奥さんと討論したあとお礼を言ってお店を出た。12月27日、20m足らずのアパートの大掃除に丸一日かかってしまった。普段から心掛けていればこんなこともないのだから、狭い部屋でも一気に片づけるとなると結構時間がかかるものだ。入居しての頃のようにキレイになった部屋のまんなかに腰を下ろして、一服

しかしなぜだか落ち着かない。なぜなんだ？ 有馬記念の中継を見ていてハタと気がついた。「セローだ!!」片付けたばかりの戸棚からMEシリースを取り出して（実はコレクターなのだ）大急ぎで階段を駆け下りセローを磨いた。もともとアスファルト・スベンシャルと呼ばれる僕のセローはさして汚れてないが、それでも磨けば気持ちいい。やっぱり日本人なのだ。12月28日、正月用の資金を調達するため、セローで銀行へ。明細書の数字を見て目玉が飛び出した。入っているハズのボーナスが、そのままセローの代金として引き落とされてはいないか。パブル不況とは無関係だった僕にも、いよいよ不景気の波が押し寄せてきたようだ。どんな新年になるのやら……。(一)

'92年、ロードレースの最高峰である世界選手権GP1クラス、W・レイニーによる3年連続の個人タイトル獲得。世界選手権モトクロスでもD・シュミットが他を圧倒した。全日本では原田哲也の活躍や、タイトルを逃したもののK・マギーの走りがロードレースを盛りあげ、またモトクロスでも若手のチームYZZの3人がシリーズを面白くした。国内外でレースシーンをリードしたヤマハは、今シーズンも協賛スポンサー、各レーシングチームならびにヤマハ海外法人やインポーターとの協力のもと、タイトルの獲得とモータサイクルスポーツの普及を目指し、活動を行なう。



今年の世界選手権は例年以上に見どころが多い。まずはレイニーの4連覇。ケニーの持つ記録を更新できるか、今シーズンもレイニーがシリーズの中心となるだろう。このレイニーのパートナーはカダローラ。2年連続GP2クラスチャンピオンの実績を残してのステップアップだ。そしてスベンサーの復活。YZRは89年以来だが、昨年の8耐での走りからも大きな期待が寄せられている。

GP2クラスでは、なんとといっても原田のフルエントリー。昨年同クラス3位、キリとのコンビは大きなプラスになると見られている。表彰台も十分に期待できる。

全日本の500ccはランキング2、3位のマギー、藤原がタイトル最右翼。同クラス3年目の本間も、昨シーズン後半の走りからも、今シーズンは初優勝が期待できる。そして昨年以上の混戦が予想される250cc。この激戦区に、ヤマハは難波、福智、サポートとして芳賀、生見の4人体制で挑む。昨年の第8戦でA級初優勝を遂げた難波に、初タイトルの期待がかかる。TT-F1クラスは永井と、2年連続クラス9位の吉川の2人。タイトルはもちろん、8耐に向けてのマシン開発にも注目したい。

ROAD RACE

ファクトリーチーム

	クラス	選手	運営チーム	マシン
世界選手権	GP1 (500cc)	ウェイン・レイニー(米)	チーム マールボロ ヤマハ ロバーツ	YZR500
		ルカ・カダローラ(伊)	チーム マールボロ ヤマハ ロバーツ	YZR500
		フレディ・スベンサー(米)	ヤマハ モーター フランス	YZR500
		ベルナルド・ガルシア(仏)	ヤマハ モーター フランス	YZR500
	GP2 (250cc)	ヨッヘン・シュミット(独)	ミツイ ドイツ	TZM250
		ピエール・フランチェスコ・キリ(伊)	テレコール ヤマハ バレッジ	TZM250
全日本選手権	500cc	原田 哲也(日本)	テレコール ヤマハ バレッジ	TZM250
		ケビン・マギー(豪)	日本テレコム レーシングチーム ヤマハ	YZR500
		藤原 儀彦	キリンメッツ レーシングチーム ヤマハ	YZR500
		本間 利彦	ヒロレーシングチーム ヤマハ	YZR500
	250cc	難波 恭司	ヤマハ レーシングチーム	TZ250M
		福智 学	キリンメッツ レーシングチーム ヤマハ	TZ250
	TT-F1	永井 康友	ヤマハ レーシングチーム	YZF750
		吉川和多留	Y.E.S.S.レーシングチーム	YZF750

サポートチーム

	クラス	選手	運営チーム	マシン
全日本選手権	500cc	片山 信二	Y.M.O.レーシングチーム	YZR500
		新 辰朗	伊藤製レーシングチーム	YZR500
		高橋 勝義	TEAM TAIRA	YZR500
	250cc	芳賀 健輔	Y.M.O.レーシングチーム	TZ250
		生見友希雄	伊藤製レーシングチーム	TZ250M



吉川和多留

福智 学

本間利彦

ケビン・マギー

ピエール・フランチェスコ・キリ

ベルナルド・ガルシア

ルカ・カダローラ

ROAD RACE

ロードレース



片山信二

永井康友

難波恭司

藤原儀彦

原田哲也

ヨッヘン・シュミット

フレディ・スベンサー

ウェイン・レイニー

ヤマハがレースを熱くする '93レース体制発表

ヤマハレーシング・ワールド・フォーミュラ・チーム

世界選手権に参戦する強豪ライダーは、今シーズン250ccクラスに集中する。昨年圧倒的な強さでタイトルを獲得したシュミットの2連覇なるかが最大の焦点といえる。昨年の全日本最終戦で'93YZ250に好印象を得たシュミットがやはり最右翼といえるが、チームメイトのブザールも、ひざのケガが直ればスピードは同等。チャンプ対元チャンプ、ヤマハ同志の対決が見もの。また、ワークス体制ではないが、川崎智之がベルギーを拠点に世界選手権に参戦する。昨年はケガに泣いたが、よりハロッドな舞台での活躍に期待したい。

AMAは、ブラッドショー、デュバック、エミックと昨年同様の体制。9勝しながら最終戦でタイトルを逃したブラッドショーはもちろん、ナショナル125でタイトルを獲得したエミックの成長も楽しみ。大河原功次にも注目だ。スーパークロス及びナショナル250にフルエントリー。日本選手にとって予選通過でさえ厳しいAMAでの大河原の活躍が楽しみ。

全日本では川崎がワールド参戦のため、チームYZから増田がヤマハレーシングチーム入り。チームYZには、YESSレーシングチームに所属していた田嶋が加入した。昨年不本意な成績となったワークス、そして急成長を遂げた若いチームYZがタイトルを目指す。



MOTOCROSS

〈ファクトリーチーム〉

	クラス	選手	運営チーム	マシン
世界選手権	250cc	ドニー・シュミット(米)	チェスタフィールド ヤマハ チームリナルディ	YZ250M
		アレックス・ブザール(伊)	チェスタフィールド ヤマハ チームリナルディ	YZ250M
		ペーター・ヨハンソン(スウェーデン)	ハルマン&エネキピスト	YZ250M
AMA選手権	スーパークロス及びナショナル250cc	ディモン・ブラッドショー(米)	YMUS レーシングチーム	YZ250
		ダグ・デュバック(米)	YMUS レーシングチーム	YZ250
		ジェフ・エミック(米)	YMUS レーシングチーム	YZ250
		ナショナル125cc	ジェフ・エミック(米)	YMUS レーシングチーム
全日本選手権	250cc	田嶋 武	ヤマハ レーシングチーム	YZ250M
		光安 鉄美	ヤマハ レーシングチーム	YZ250M
		増田 智義	ヤマハ レーシングチーム	YZM250

〈サポートチーム〉

	クラス	選手	運営チーム	マシン
全日本選手権	250cc	鈴木 健二	チーム YZ	YZ250M
		田嶋 久誌	チーム YZ	YZ250M



鈴木健二



光安鉄美



ジェフ・エミック



ディモン・ブラッドショー



アレックス・ブザール



芳賀健輔



新 辰朗



田嶋久誌



増田智義



田嶋 武



ダグ・デュバック



ペーター・ヨハンソン



ドニー・シュミット



生見友希雄



高橋勝義



シヨツフはモーターサイクルと
感動をセットにして
新しいユーザーを
誕生させる**基地!**

★親子のコミュニケーションに
★モータースポーツの底辺拡大に

PW50 / 80が創る世界

PW50の発売によって火がついたチビツ子モトクロスの世界に、間もなくステップアップバ
ージョンの80が登場する。各地でPWレースが盛んになり、ショップ単位の活動が活発化す
る中で、親子のコミュニケーション手段としての価値も見出されてきた。今回は多様化する
PWの世界にスポットを当ててみた。

チビツ子レースの人気で クラブ活動も盛んに

エンデューロレースをはじめとするオ
フロードスポーツの盛り上がりの中で、
いまチビツ子たちによるモトクロスレ
ースの人気が高まっている。それにとま
ない子供たち向けのスクールが各地で開か
れたり、YESSENデューロのシリ
ーズ戦の中にもPWレースが組み込まれ、
たくさんエントリーを集めている。

東京都の山口勝彦さん(41)、翔太くん
(8)親子も「親子バイク教育」を受購し
て、PWレースの常連となったクチだ。
バイク雑誌で教室を知った勝彦さんが、
翔太くん「バイクに乗りたくないか？」と
聞いたら、ふたつ返事で「うん」と答え
たという。

「やっぱり最初は怖がってたんですけど
ね、乗り始めたらもうバイクから離れよ
うとしないんですよ。このとおり内気な
性格なんですけど、バイクに乗ってる時
だけは元気なガキ大将タイプですね」

勝彦さん自身もDT200WRでエン
デューロレースを走るサンデーライダー。



小学校4年生と1年生の娘さんが、それぞれPW50レースに参加している「YSP川越東」さんの星野健一社長。「上の娘にはそろそろステップアップさせてもいいかなと思っていたところ」だけに、PW80の登場には手離しの喜びようだ。

「体格からするともう50では小さすぎるし、かと

YZ80へのステップとして PW80に大きな期待!!

言ってYZ80なんてまだ手に負えない年齢ですからね。その中間的な位置づけとしては、うってつけの商品だと思います」と話している。

扱いやすい円心クラッチでバイクの基本を学び、そこから本格的モトクロスサーへ。オフロードファンにPW80が担う役割りは大きい。



「いつか親子でペアを組みたいですね」と夢をふくらませている。

こうした動きの中で、ショップ単位のクラブ活動も活発になりつつある。埼玉県県の「YOU SHOP 籠原」さんでは親子で楽しむバイククラブ「わんぱくクラブ」を主宰して、現在7親子がPWライフを楽しんでいる。週末には鴨下社長自らインストラクターとなつて、教室を開いている。

一方「YSP与野」さんはレース活動が中心。YES S 埼玉エニューロ併催のPWレースを運営し、小さなお客さまのレース活動を応援している。

底辺層で細分化する PW80の登場に大きな期待

「親子の絆が薄れていると言われる中で、バイクを使ったコミュニケーションはとて有効な手段だと思います」と話すのは、親子バイク教室を主催する二輪車安全振興会の万澤安央さん。「交通社会を生きていくための勉強としても、小さなうちからバイクに触れることはいい勉強になるでしょう」と話している。

ロードスポーツの世界でもポケバイクからミニバイク、そしてロードスポーツと成長過程におけるステップが築き上げられている。こうした底辺での普及活動が現在のモータースポーツブームを支えているのはいうまでもない。

PW50に加え、2月25日に登場するPW80のラインナップはさらにこのステップを細分化するものであり、底辺層の盛り上げに大きな力を発揮することだろう。

バス通りの拡張と 店舗敷地がバツティング

店のリニューアルは、店舗の利用効率がアップし、商売に新風を吹き込めるというメリットがある。しかしその一方では手間がかかる、投資とはいえ金額もかさみリスクは大きい。

「でも、こんな時代だからこそ、というところもありますよ。それにウチはいきつけがなかったものだから」

こう話すのは昨年1月に店舗の全面リニューアルに取り組んだ、YSP大泉の真壁秀信社長だ。真壁さんのリニューアル構想はどのようなものなのか。そのきっかけとは……さつきく紹介しておく。

YSP大泉が建っているのは、練馬区大泉学園。西武池袋線で池袋までおよそ20分、青梅街道や新目白通りを使って新宿などにも出やすい。一帯は一戸建ての住宅が圧倒的に多く、閑静な住宅街というたまたまいだ。分譲ラッシュが終わって10年、20年。ようやく町として落ち着きを見せはじめた頃だろうか。今、あちこちの都市で、住環境の整備を目的とした町の再開発が進められている。区面の再整備や道路の拡張、下水道の整備など、この大泉学園も例外ではない。

ここでちょっとYSP大泉の足跡に触れておこう。

昭和45年にマカベモータースとしてスタートを切ったお店は、昭和52年に



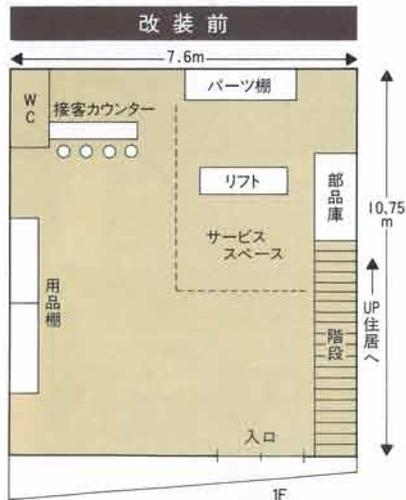
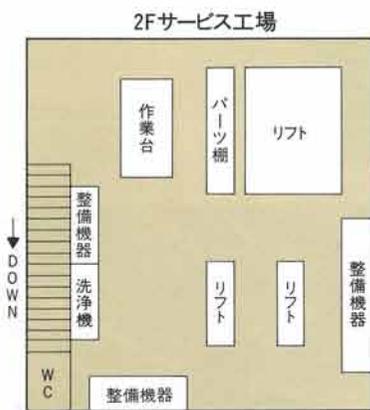
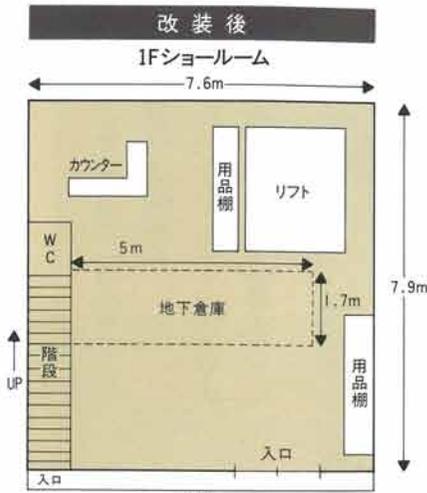
1階はショールーム 2階がサービス工場 『きれいな店』への脱皮計画

町の再開発で敷地を削られたショップのリニューアル報告

YSP大泉 真壁秀信社長 東京都練馬区東大泉2-9-20 ☎03-3925-5181

Hello

ナイスショップ



現在の土地を購入し店を新しくした。さらに昭和59年、YSPとして名乗りをあげる際にも内外装をリニューアルさせている。それからおよそ7年。通常ではそろそろリニューアルを行なうかどうか悩みはじめる時期にさしかかっている頃だろう。

「店が面するバス通り(区道)に拡張計画があることを知ったのは平成3年のことだったかな。計画の内容を聞くと、店舗の一部が道路で削られてしまうことになっている。店を削るか、敷地の奥へ移動させるか、どちらかを選択しなければならなかったんだよ」

YSP大泉は二階建ての建物のうち1階部分を店舗、2階部分を住居に充てていた。しかし1階のフロアにサービスペースとショールームスペースを同居させているのではあまりに手狭だ、と真壁社長は考えていた。道路拡張計画では6メートルの道路が9メートルに広がるという。そうするとともに30坪の土地が約6坪も削られる計算になるわけだ。これ以上狭くなるとは商売ができなくなってしまう。

敷地は狭くなるが、店舗スペースは拡大

YSP大泉のリニューアルはなかば強制的と言えるかもしれない。しかし区が投げてきた『道路拡張』という球を、真壁社長は正面から受け取ろうと決心する。お店の建て直しによる全面リニューアルだ。

「店の方針として、サービスを徹底して行なうことにしているんです。リニューアルをきっかけに店舗を1階、2階の二層にする。そうすればまるまるワンフロアをサービスペースに充てることのできるわけです。敷地は狭くなるけど、店舗のスペースは広がるわけですね。」

それと、これからのバイクショップはきれいさが必須条件です。煩雑になりやすいサービスペースをショールームとはっきり区別する。そうすればクリーンなイメージを演出できるのではないのでしょうか」

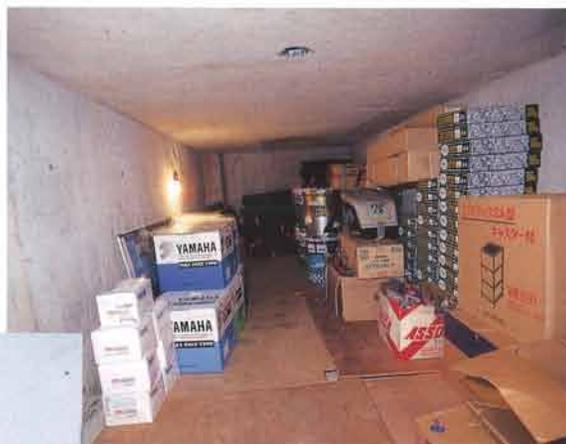
真壁社長にはさらに将来へ向けての



大きなスペースをさかれてしまうリフトの周りも有効的に利用

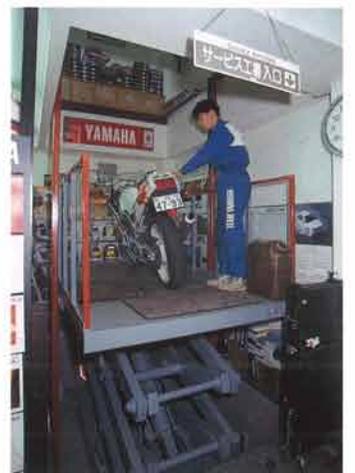
ビジョンもあった。それは今年18歳になった息子さんのこと。長男の啓光君が店を継ぐことを約束してくれたのだ。「息子が学校に入って、修行を終えて戻ってくるのがおよそ5年後。その時点でリニューアルを考えていては遅いかもれない。やるなら今。道路拡張にともなう店舗移動となれば補償金が支給されます。補償金をもとにリニューアルをし、息子が戻ってくるまでに新生YSP大泉を町に定着できるようにと考えていますよ」

住居兼用の2階建て店舗は、ビル形式の4階建てに変身した。1階、2階



ショールーム内にはスペース活用の様々なアイデア。床下に設けられた地下倉庫はショールームの美化に大いに役立つ

2Fへの車輪の移動は大型リフト



サービス工場二階案！
 型破りな発想が
 「きれいな店」「サービスの店」
 二つのカラーを実現させた



が店舗、3階、4階は住居スペースだ。1階の床下には半地下形式の倉庫も作ることができた。

多大な出費には
 「我慢」も武器になる

工事費用もさることながら、店舗の全面建て替えにはさまざまなお金がかかるだろう。かなりの負担になったのではないだろうか、そんな疑問を投げかけてみた。

「もちろんかかりました。工事期間の3カ月間は店舗と住居、2つを間借りしなければなりません。家賃だけでも相当なものです。店舗はすぐ近くを借りたんですが、家賃が高い割にお客さまの足が進まない。3カ月間は約4割の減収でした」

財布の穴埋めとして真壁社長が挙げたのは、補償金、そして「我慢」。「心情としてはリニューアルと同時に



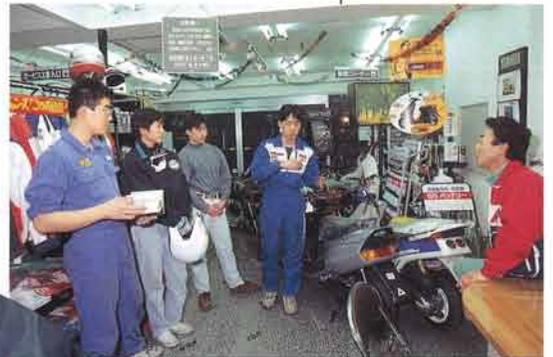
サービス工場内の作業台の天井は鉄の棒で組まれた棚。置くことも、つるすこともできる

サービス店の機械も新調したいところですが、これも我慢して従来の機械を使っている。幸いウチでは昭和56年に認証をとっていたものから、サービス機器は充実している。機器の代替はもうちょっと余裕が出てからかな」

YSP大泉が建つ隣のブロックには5階建ての大型ショッピングセンターがある。近効はもとより埼玉県からも来るショッピング客には、きれいな、新しい店舗は大きなアピールだ。店舗で魅きつけ、サービス技術で固定化する、これが真壁社長の構想だ。景気後退の今だからこそ、お客さまを呼び込む「仕掛け」を工夫する。

町が再開発され、美しい町に変貌していく。人の流入もさらに多くなっていくだろう。そんななかでバイクショップも「変身」が求められている。

1階をショールーム。2階がサービス工場。YSP大泉は都市型バイクショップとして注目される。



夕方にもなるとお客さまが集まります。新しい店舗の評判は上々

将来的には、やはりサービス力を店の核としたい、と真壁社長





YSP大泉

東京・練馬区の住宅地域、大泉学園にある。店舗裏には東映・大泉撮影所やショッピングセンターがあり、人の往来はかなり激しい。西武池袋線・大泉学園駅まで徒歩およそ10分、関越自動車道・練馬インターチェンジも近くにあり、街の再開発が急速に進められている。

- オープン：昭和45年4月（昭和59年、YSPとして再オープン）
- 店舗規模：4階建てビルのうち、1階のショールーム部分15坪、2階サービススペースに15坪。3、4階は住居に充てている
- 商圏：近在の商店などを含め半径およそ5キロ
- 展示台数：ショールーム内にスポーツ車を中心に5台、店舗前オープンスペースにスクーター12台を展示
- 客層：20歳台から30歳台のサラリーマン層と、新聞販売店などの商店
- クラブ：なし
- 営業時間：午前9時～午後7時
- 定休日：毎週水曜日



入口からみたショールーム。午後になるとショールーム内に陽が射しはじめ、とても明るくなる



接客カウンターはすっきりとしている。スペースは圧迫感がないよう広めにとってある



接客カウンターから見る。左に見える用品棚の奥が2Fへのリフトがある

ここにもヤマハ

We Love Yamaha



①

②

③



①アフリカ・ニジェール②ガーナ③トンガで活躍する協力隊員とヤマハのバイク

開発途上国の 国づくりをサポート! 青年海外協力隊と ヤマハモーターサイクル

青年海外協力隊。名称はたぶん一度は耳にしていると思う。「自分の技術を開発途上地域の人たちのために活かしたい」という意欲あふれる日本の若者にその希望を達成する道を開いているのが青年海外協力隊だ。

協力隊は、国際協力事業団の実施する政府事業で、発足は1965年。すでに60カ国、12026人(女性3068人)の青年が派遣されてきた。

アジア14カ国、アフリカ14カ国をはじめ中近東、中南米、南太平洋などの途上国で、現地の人たちと共に生活し、共に働きながら、それぞれの国が必要としている国づくり、人づくりに協力する。そして、いま派遣中の隊員は1990人('92年9月現在)。

協力隊の参加資格は、20歳から39歳まで。相手国からの要請は年々増加しており、協力隊に参加する青年も増加しているという。

では、彼らはどんな仕事に就いているのだろうか。協力隊事務局によると、派遣職種はなんと160種に及ぶという。稲作、漁具、漁法、農業土木などの農林水産。加工(溶接、板金など)、保守操作(工作機械、自動車整備など)、土木建築をはじめ、保健衛生、教育文化、スポーツと職種は実に多彩、まさに国づくり、人づくりに協力するゆえんである。

そんな隊員たちの現地での活動を支える重要な役割をヤマハのモーターサイクルが担っている。仕事現場への移動、村落の巡回、医師の急行…。隊員を乗せたメイトがDT、MRが、砂丘地帯を密林を、村道を険しき山道を走っている。

協力隊が、移動の手段としてバイク(50ccから125ccまで)を活用しはじめたのは1988年頃からだという。以来、活動範囲と仕事の能率は格段に改善され、今では不可欠な存在となっているともいう。隊員は派遣前、約80日間の訓練を日本で受ける。語学や国情など希望国の実情を把握するわけだが、安全運転講習も受けることになっている。その講習を静岡県掛川市にある「ヤマハテクニカルセンター」が受け持っているのだ。

協力隊員の熱い情熱に国境はない。その情熱を支えるヤマハのモーターサイクル。開発途上国の国づくり、人づくりにYAMAHAの6字も活躍している。

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社